

# 日本医療器材工業会における規格／基準等関連用語のあり方

—用語統一のためのガイドライン—

【第2版】

平成25年3月

日本医療器材工業会

薬事法制委員会 用語小委員会

## 目 次

■ はじめに*	3
■ 用語統一のためのガイドライン	4
1 対象及び適用範囲*	4
2 目的	4
3 基本姿勢	4
4 用語の定義	6
5* 補足事項(改定に係る変更点)	6
■ 用語の追加・変更ルール*	7
■ 各製品群で共通と思われる語	8
■ 各製品群で固有と思われる語	20
1. 非血管系カテーテル類(グループ 1)	20
2. 針・輸液ライン類(グループ 2)	25
3. 人工心肺・人工腎臓関連(グループ 3)	28
4. 血管系カテーテル類(グループ 4)	32
5. 整形・インプラント関連(グループ 5)	36
■ 解説(参考)	39
■ おわりに*	45
■ 索引	47

## ■ はじめに\*

平成 17 年の薬事法改正より、指定管理医療機器に対する認証という概念が導入され、個別品目に対する日本工業規格(JIS)によって技術要件を定めることとなりました。このため、当工業会も関連する製品群に対する JIS 原案の作成に尽力し、このことが多くの JIS を制定させた背景にもなっております。また、高度管理医療機器につきましても同様に当工業会での検討を重ね、承認基準、審査ガイドラインとして厚生労働省より制定され運用に至っております。この点につきまして、それぞれの原案作成に携わってこられた皆様には、ここで改めて感謝申し上げます。

そもそも当工業会における関連製品は種類、又その数も多く、よって幅広い領域で多くの規格／基準等の作成がこれまでになされた訳でございますが、それが故に規格／基準等の間には用語の整合を図る必要がございました。

平成 19 年夏、当工業会担当の JIS 改正に際し、その必要性から用語統一のためのワーキンググループを立ち上げたことが、今日用語小委員会の礎となっております。検討の過程から、検討範囲を JIS だけでなく承認基準や審査ガイドラインにまで広げ、用語統一のためのガイドラインとして自主作成し、平成 22 年 3 月の第 1 版制定に至りました。その後、用語統一ワーキンググループは当時の基準委員会の下に用語分科会として改組され、その間にも JIS 改正作業等にて本ガイドラインに準拠した用語の整合に努めました。委員会や部会を通じての報告や意見募集など、本件に対する周知活動を続けてきたことは当工業会会員の皆様にもご記憶にあらうことと存じます。その後、工業会での委員会再編から薬事法制委員会の下に用語小委員会として再編され今日に至りますが、関連する委員会や小委員会あるいは分科会等との連携をとりながら今後の活動を見据えていかなければならないと思うところです。

なお、当工業会にて新たな規格／基準等の原案作成、又は改正作業を行う場合、本ガイドラインに沿った語の選択を行うことがルールとなったことも事実であり、これまでの私たちの検討作業に対する一つの評価であると考えております。

私たちはこれからも本ガイドラインが当工業会における標準的な用語集として活用されることを希望し、継続的に検討や追加を重ねつつ、一方で規格／基準等原案の作成や制定後の運用だけでなく、申請作業等に関わる多くの皆様のなかでの統一的な概念として位置づけられるよう、ご協力を賜りたく、宜しく願い申し上げます。

日本医療器材工業会 薬事法制委員会

用語小委員会 委員長 廣瀬 慎一

(ポストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社)

日本医療器材工業会における規格／基準等関連用語のあり方

—用語統一のためのガイドライン—

3 ページ

[< 目次へ >](#)

## ■ 用語統一のためのガイドライン

### 1 対象及び適用範囲\*

日本医療器材工業会の担当する製品領域をその範囲(呼吸器系製品群, 及び一部の医用電気機器を含む。)とし, 当工業会が原案作成及び維持・管理される認証基準・承認基準・審査ガイドラインでの用語をその対象とする。ただし, 認証移行のための認証基準は検討されていない。

当工業会会員が上記の規格／基準等を起案し, 又は申請等においてこれらの規格／基準等が適用される場合, 及びこれらに附随する表記については, 本ガイドラインを指針として取り組まれることを強く要望するものである。

ただし, 当工業会会員以外においても, 又当工業会の担当製品領域を離れる場合においても, 医療機器全般における用語の整合という観点から本ガイドラインの趣旨をご理解の上, 是非ご参照いただきたい。

### 2 目的

本ガイドラインでは当工業会での規格／基準等の原案作成における用語の整合を図るため, これまで当工業会が携わってきた規格／基準等をもとに検討された用語統一方針を提示するものである。

### 3 基本姿勢

#### 3.1 本ガイドラインの取扱い

用語の定義については下記のとおり示すが, その取扱いについては, 以下の点を注釈として付することとする。

- a) 本ガイドラインでは, それぞれ検討された語を以下にて分類した。

#### 【各製品群で共通と思われる語】

複数の規格／基準等で使用される語。又は個別の規格／基準等にのみ使用されている語ではあるが, 検討の結果, 共通する語と同等であると判断された語。

#### 【各製品群に固有と思われる語】

個別の規格／基準等で主に使用される語。又は複数の規格／基準等で使用されているものの、検討の結果、固有の語として扱うことが理解し易いと判断された語(これらの語は特定の製品群で固定されないこともあるため、個々に準じて使用されたい)。

- b) ガイドラインに記載されている語は、その意味を鑑み、別紙の表中“統一語”を以って今後使用する。速やかな移行を望むものであるが、作業が困難であるなどの状況においては当面“同類語”を以って対応する。
- c)\* 表中に示した“意味”はある種の例外を除き、汎用的な定義を行っている。統一語を用いるに際して、より狭義に指し示す場合又は統一語を用いながら実際に指し示すものが本ガイドラインとの間に多少の差異がある場合には、混乱無きよう対応すること。
- d) 別紙の表中“同類語”欄にて×印を付した語については、現在随所で用いられているところであるが、本来の意味と意図する意味が異なるため、検討の結果、今後使用しない語とした。よって×印を付した語を用いる表現については統一語又は同類語への速やかな移行に努めること。
- e) 統一語、同類語ないしその意味として文面に使われる語について、**JIS Z 8301**では特定の場合(例えば人名など)を除き、原則、語尾の長音は用いない。又、常用漢字でないものは括弧にて示す。本検討においてもこれに倣って表記することとした。

例 × テーパー ○ テーパ × 梱包 ○ こん(梱)包 ○ こん包

注記 常用漢字でない場合の表記は、括弧書きをしなくてもよい。

- f)\* 第 2 版ガイドラインでは、別紙の表中で新たに“対応英語(参考)”欄を追加した。これは“統一語”又は“同類語”について、その意味合いを汲みつつ、また国際規格等での用例を加味して充てたものである。その背景には外国語で書かれた規格の翻訳語の整合を目指すものでもあるが、現時点においてはあくまでも参考として取り扱うことに留める。  
なお、この“対応英語(参考)”欄に示すものは“統一語”及び“同類語”を指し示す全てではない。
- g) 本ガイドラインに示す統一語を用いて万一不都合が生じる場合には、法律の示す語又はその他専門領域での用語等、然るべき語及び語意を優先する。

### 3.2 学会用語集等について(参考)

本ガイドラインは当工業会の担当する医療機器に対して、医療機器の本質的な要素と規格／基準等原案作成の上での法(薬事法)的な要素に特化して検討がなされている。よって本ガイドラインは、解剖学的、病理学的、薬理学的な要素、若しくは医療機器の使用における手技については包含していない。これらの語については、関連学会における用語集などを各自で参照されたい。

### 3.3 本ガイドラインへの用語の追加及び内容の見直しについて

本ガイドラインに記載されている語又は語意に対して変更を行う場合、又は本ガイドラインに新たな語又は語意を記載しようとする場合は、**別添**に示す手続を経て討議された後、必要に応じて本ガイドラインの改定を行うものとする。

### 3.4 その他

本ガイドラインにより万一生じた不都合に対し、当工業会が損害を補償するものではない。ただし、本ガイドラインに対して疑義等がある場合には、本ガイドラインの目的から改定を検討する必要がある。その際の手続は上記の **3.3** に基づくこと。

## 4 用語の定義

### 4.1 各製品群で共通すると思われる語

**別紙 1** のとおり定める。

### 4.2 各製品群に固有と思われる語

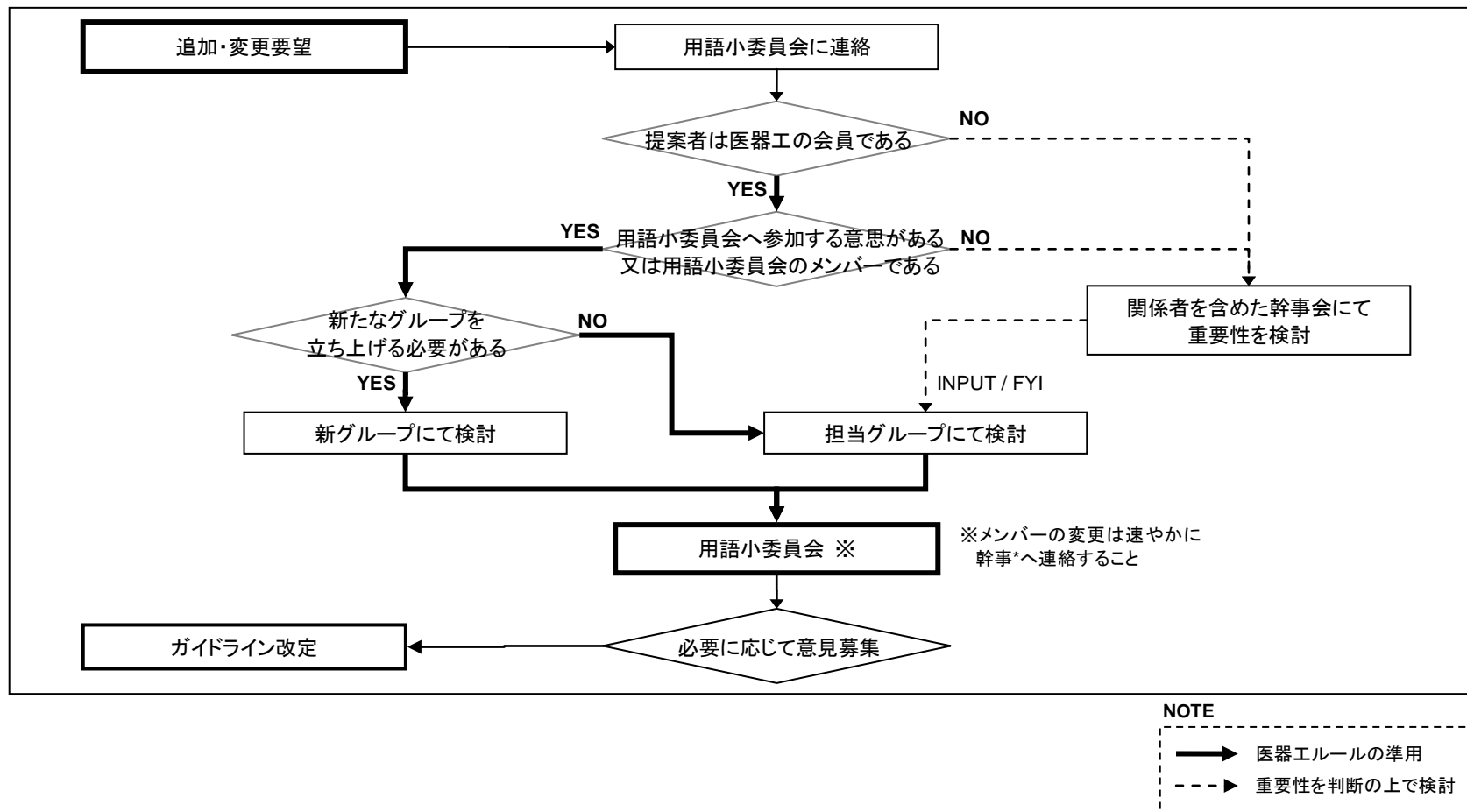
**別紙 2** のとおり定める。

## 5\* 補足事項（改定に係る変更点）

第 2 版の制定にあたり、主な変更点を下記に示す。なお、変更箇所には\*印を付してある。

- a) 小委員会での検討による語の追加及び修正に加え、呼吸器系製品関連語(グループ 1)、ポンプ関連語(グループ 2)、人工腎臓装置関連語(グループ 3)、及び新規 JIS 制定に伴う語の追加、並びに整形・インプラント関連(グループ 5)の新設
- b) 新常用漢字表(平成 22 年)による一部漢字表記の見直し
- c) 別紙表中“対応英語(参考)”の追加、これにより様式(A4 版縦から A4 版横に)を変更
- d) 上記に伴う、解説及び索引の見直し

■ 用語の追加・変更ルール\*

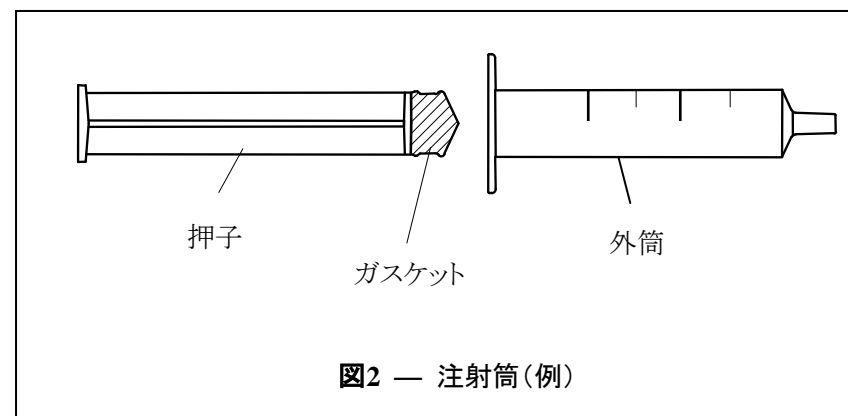
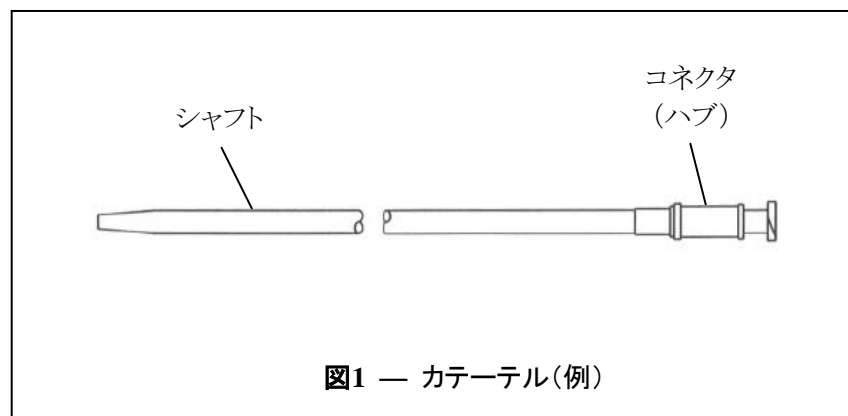


■ 各製品群で共通すると思われる語

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
1	<b>アダプタ/コネクタ</b>	医療機器どうし又は部品どうしをつなぐために用いられる部品。 <b>図 1, 図 6</b> 参照。 ※本来, ルアーテーパなど同規格による継ぎ手にはコネクタ, そうでないもの, 例えば栄養チューブにカテーテルチップの注射筒が差し込まれる場合など補助具としてアダプタという語が用いられるが, 現在のところ厳密な線引きはない。	ハブ	<i>adaptor, connector, hub</i>
2	<b>異常</b>	正常でないこと。意図した状態又は機能から逸脱していること。	不具合 不良 欠陥	<i>defect, failure, malfunction</i>
3	<b>一次包装</b>	一般に製品を直接覆う包装。	個(包)装	<i>primary package</i>
4	<b>一般医療機器</b>	高度管理医療機器及び管理医療機器以外の医療機器であって, 副作用又は機能の障害が生じた場合においても, 人の生命及び健康に影響を与えるおそれがほとんどないものとして, 厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて指定するものをいう(薬事法)。	クラス I	<i>general medical device, class I medical device &lt;PAL&gt;</i>
5	<b>異物</b>	医療機器に付着・混入してはならないもの, 又は人体において本来の組織や器官とは性質が異なるもの。		<i>foreign matter</i>
6	<b>医療機器</b>	人若しくは動物の疾病の診断, 治療若しくは予防に使用される, 又は身体の構造若しくは機能に影響を及ぼすことが目的とされている機械器具等(薬事法)。	医療用具 ×	<i>medical device, medical equipment</i>
7	<b>イントロデューサ</b>	カテーテルなどを挿入するために用いられる医療機器。		<i>introducer</i>
8	<b>インビトロ (in vitro)*</b>	人や動物に使用することなく, 実験室レベルでの試験を行って医療機器の評価を行うこと。又はそのような環境。本来は, 試験管の中で体内同様の反応を行わせることをいう。		<i>in vitro</i>
9	<b>インフレーションバルブ*</b>	バルーンやカフの膨張を維持するための弁。 <b>図 11, 図 12</b> 参照。		<i>inflation valve</i>
10	<b>インフレーションルーメン*</b>	バルーンやカフを膨張させるため, チューブ内に設けたくう(腔)。 <b>図 12</b> 参照。		<i>inflation lumen</i>
11	<b>液滴</b>	潤滑剤等がカテーテル等の表面で滴状に盛り上がっている状態。		<i>droplet</i>
12	<b>枝管*</b>	本体部から分岐する管のこと。		<i>branch tube</i>
13	<b>エックス線不透過性</b>	エックス線を透過させない性質。例えば, 硫酸バリウム等をカテーテルに練りこみ若しくは線をつける, 又はカテーテルに金属片を備えるなどによって, 体内での位置をエックス線により確認できること。		<i>radio-detectability, radio-opacity</i>

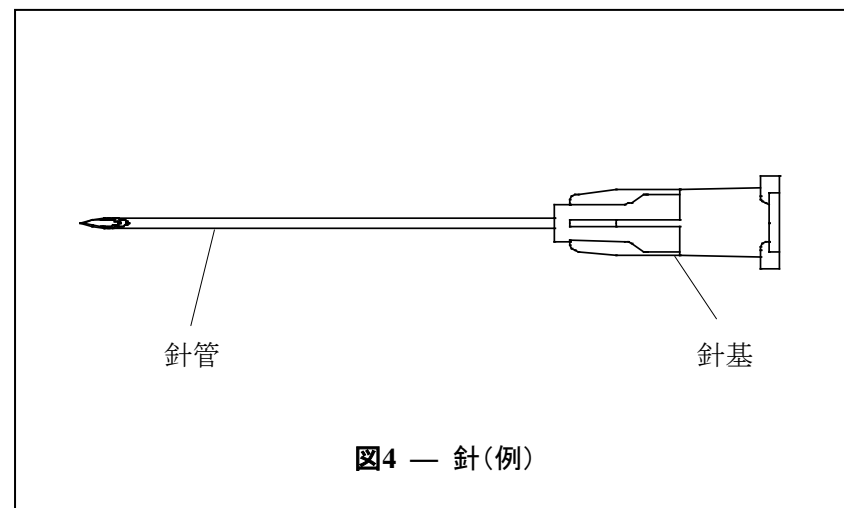
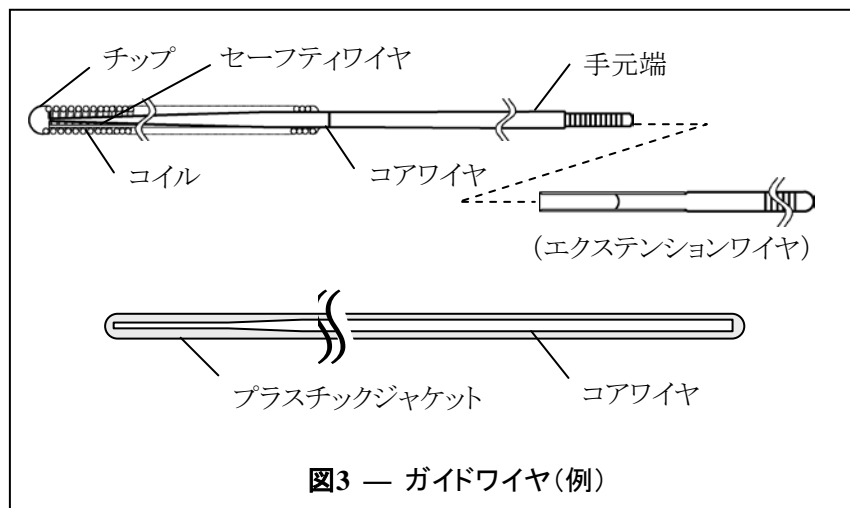


No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
14	遠位端／近位端*	カテーテルやチューブなどの端部： 患者を基準にした場合、患者側を近位端、他方を遠位端、又、術者を基準にした場合、術者側を近位端、他方を遠位端と呼ぶ。 ※これらの語は患者、術者からの視点や製品への見方によって取扱いが異なるため、語に対する視点を必ず添えること。		<i>distal end / proximal end</i>
15	延長チューブ	カテーテル、輸液セット等に接続された、又は接続可能なチューブ、若しくは回路の延長のために用いられるチューブ。	接続チューブ コネクティングチューブ	<i>connecting tube, extension tube</i>
16	エンドトキシン	グラム陰性菌(主にかん(桿)菌)の細胞壁外膜由来のリポ多糖体で、熱、乾燥、消毒剤に対して強い抵抗性を持ち、ごく微量でも血中に入ると発熱を引き起こすほか、ショック、血管内凝固、リンパ球活性化など、多くの生物活性を有する。通常の医療機器の滅菌では破壊出来ないことが多い。エンドトキシンに対する要求事項は、医療機器へのエンドトキシン付着量を規制する基準。		<i>endotoxin</i>
17	押子	薬液の吸引・注入操作を行う注射筒の棒状の部分。図 2 参照。	吸子 プランジャ	<i>piston, plunger</i>
18	オブチュレータ	チューブやカテーテルなどの内くう(腔)に挿入し、体内からの液体の漏出を防ぐとともに閉塞や折れの防止に使用する医療機器。消化器領域の製品では、形状保持やチューブ交換に用いられるものを指すこともある。		<i>obturator</i>



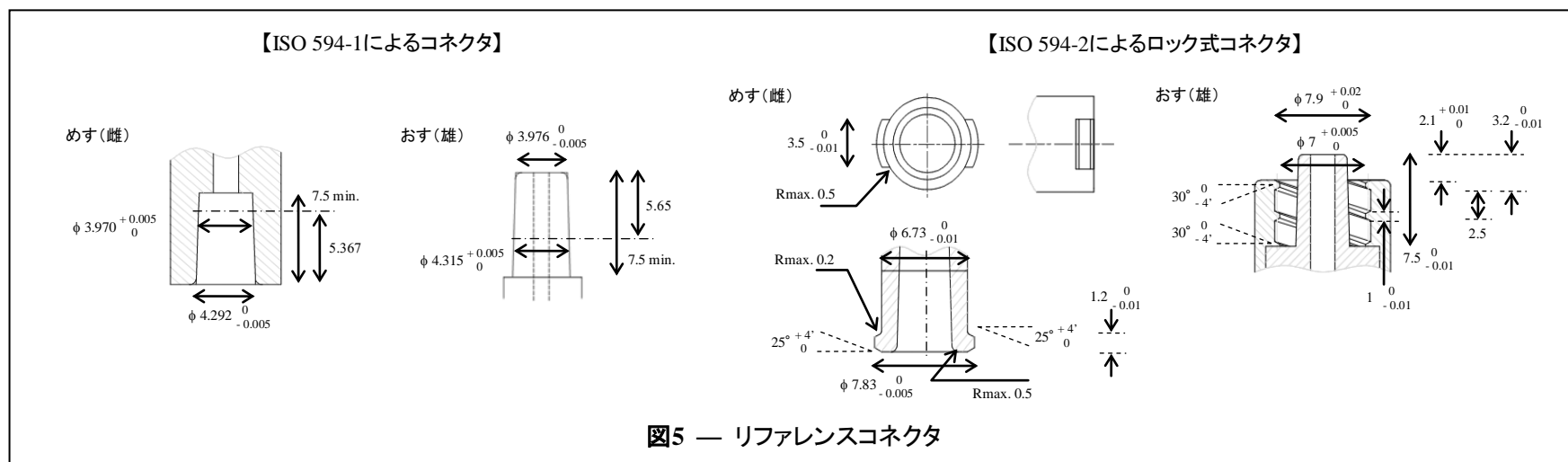
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
19	外観及び清浄度	検査対象物の表面等の付着微粒子(異物)やその量, 対象物の外観形状等を規定した基準。 ※“外観及び清浄度”という一つの語として扱う。“清浄度”とは意味が異なるので使用しない。	(外)表面	appearance and cleanliness
20	外針	内くう(腔)に針を挿入した形態の針の一番外側の針。		outer needle
21	外筒	目盛が印刷された注射筒の本体部分で, 薬液等を溜める部品。図 2 参照。一部の医療機器では, 二重管等の外側を指すこともある。		barrel, outer tube
22	ガイドワイヤ	カテーテルや処置具などを目的部位へ安全に挿入, 移動させるために用いる樹脂製又は金属製の線状の医療機器。図 3 参照。		guidewire
23	開閉器	輸液の導管等の流路を開放又は閉塞状態にする機能を有する部材。流量(流速)を調節する機能や流路の切り替えの機能は持たない。	クランプ	clamp
24	回路	医療機器を介した, 液体又は気体の流れる循環系を含む一連の通路。別途, 電気回路を指すこともある。	ライン	circuit tubing set breathing system
25	拡張	狭さく(窄)部や意図した部位をバルーンやダイレータなどにより広げること。又はこれらのバルーンを膨らませること。		dilatation, expansion
26	ガスケット	一般に注射筒に用いられる, 押子の先端に取り付けられた樹脂製の部品。図 2 参照。		gasket
27	加速試験	長期保存による経時的変化を予測する試験で, 通常の保管よりも厳しい条件で保存した医療機器の安定性を確認する試験。		accelerated aging test
28	加速条件	安定性試験において, 劣化の要素(温度, 湿度など)を過度に加えて設定される条件。		accelerated aging conditions
29	活栓*	本体とコックから構成され, ラインでの流路の切り換えや遮断に用いられる医療機器。輸液セットなどの構成部品とされるほか, カテーテルなどに接続して用いられる。図 8 参照。	ストップコック	stopcock
30	カテーテル/チューブ	診断や治療のために体内へ挿入される管又はその管に接続/接合する管。薬液や血液の体内への誘導又は血液や体液の採取・排出に用いられる管。図 1 参照。 ※カテーテルとチューブ, 導管に明確な線引きはない。	導管	catheter / tube
31	カラーコード	医療機器のサイズや種類を識別するために付けられた色の規則。		colo(u)r coding
32	かん(嵌)合	主として凸型のおす(雄)と凹型のめす(雌)をは(嵌)め合わせる又はねじ構造によるは(嵌)め合いをいう。図 6 参照。		fitting

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
33	管理医療機器	高度管理医療機器以外の医療機器であって、副作用又は機能の障害が生じた場合において人の生命及び健康に影響を与えるおそれがあることからその適切な管理が必要なものとして、厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて指定するものをいう(薬事法)。	クラス II	class II medical device, controlled medical device <PAL>
34	キット	カテーテル、挿入補助具、固定用スーチャや医薬品などによる“組合せ”のように、それぞれが単独で使用できる医療機器や附属品等を同こん(梱)して出荷される製品。これらは使用時に組み立てて、又は組み合わせて使用されるか、若しくは個別に使用される。	セット ×	kit
35	気密性	密閉した製品に、一定の気体又は液体を付すとき、漏れがなく、密閉性を確保できること。	漏れ試験 × 気密性試験	leak proof
36	逆止弁	流体(薬液・体液・気体等)の逆流を防止するための弁。	逆流防止弁	check valve one-way valve
37	許容差	規格に対して許容される限度値との幅又は差。	許容誤差 公差 許容範囲	tolerance
38	キンク	チューブ等が折れ曲がる状態。	折れ	kinking
39	空試験液	試験液と比較するために試料(試験片)を入れず、試験液と同一操作をした液(日本薬局方)。		control solution



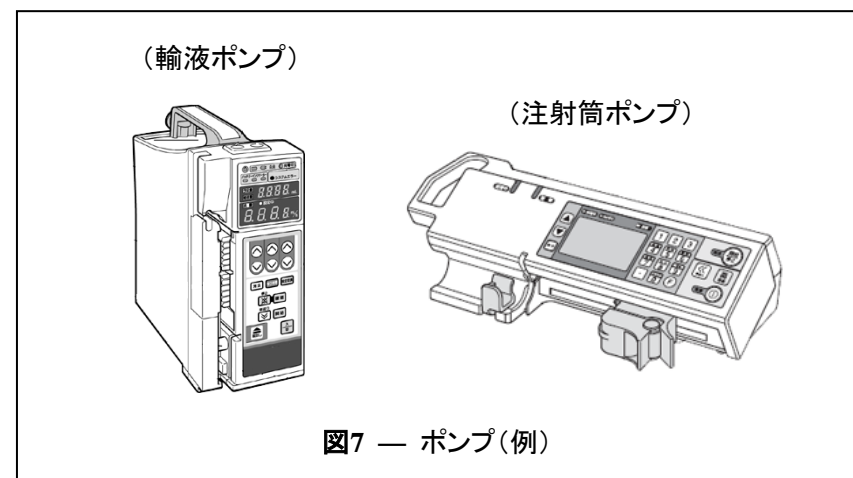
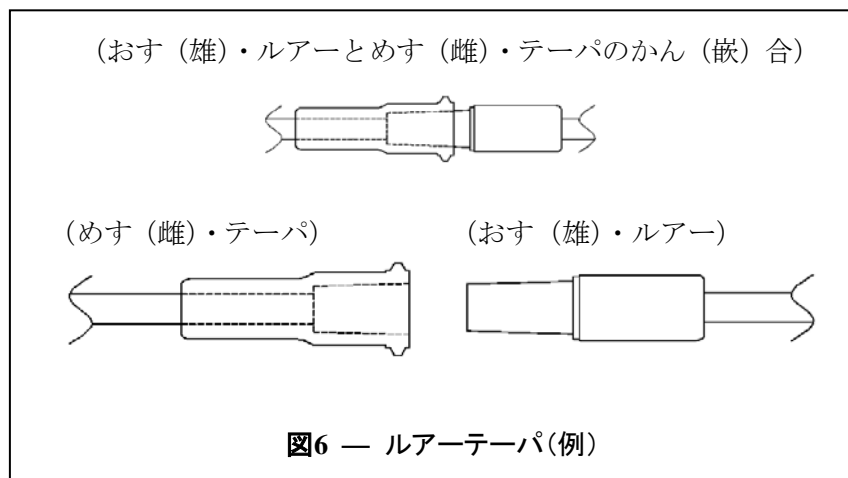
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
40	経皮的	開腹などを行うことなく、皮膚を通してせん(穿)刺部から医療機器を挿入すること。		<i>percutaneous</i>
41	ゲージ	注射針等のサイズ呼称で、管の太さを表す。G で表記する。SI 単位ではないので、mm による表示と併記されることがある。なお、長さ・質量などの物理量を測定する器具を総じてゲージと呼ぶ。		<i>gauge</i>
42	ゲージ圧	大気圧をゼロとした圧力計に表示される圧力。一般には圧力ゲージの表示圧。		<i>measuring gauge</i>
43	ゲージ長*	引張試験機のつかみ具間の距離、又は試料の両端(ハブともう一方の試料を把持するつかみ具との間)の距離。	つかみ具間の距離	<i>gauge length</i>
44	欠陥	意図した機能が発揮できない又は不足していること。		<i>defect</i>
45	検査ゲージ	形状や寸法精度等を確認する為の計器。		<i>inspection gauge</i>
46	検体*	血液・髄液・尿や組織の一部など、検査の対象となるもの。		<i>specimen</i>
47	コアリング	針を人体やゴム栓等にせん(穿)刺する際にせん(穿)刺部位周辺を削ること。		<i>coring</i>
48	公称外径	製造販売業者が標ぼう(榜)(表示)する外径。	表示径	<i>nominal outer diameter</i>
49	公称内径	製造販売業者が標ぼう(榜)(表示)する内径。	表示径	<i>nominal inner diameter</i>
50	公称長さ	製造販売業者が標ぼう(榜)(表示)する長さ。	表示長	<i>nominal length</i>
51	構成部品	製品を構成する医療機器又は部品で、接続して又は組み立てて本来の機能を成すもの、コンポーネント。	構成部品 構成医療機器	<i>component</i>
52	コーティング	原材料を製品表面に物理的又は化学的に接着させるか、染み込ませるか、若しくは製品の表面に塗布する処理。		<i>coating</i>
53	固定翼*	カテーテルなどを皮膚に位置固定するために取り付ける翼状の部品。針などではこれを把持して穿刺することもある。	翼(つばさ)	<i>(fixture) wing</i>
54	高度管理医療機器	医療機器であって、副作用又は機能の障害が生じた場合(適正な使用目的に従い適正に使用された場合に限る。)において人の生命及び健康に重大な影響を与えるおそれがあることからその適切な管理が必要なものとして、厚生労働大臣が薬事・食品衛生審議会の意見を聴いて指定するものをいう(薬事法)。	クラスⅢ クラスⅣ	<i>class III medical device, class IV medical device, specially (highly) controlled medical device &lt;PAL&gt;</i>
55	誤接続*	製造販売業者の意図しない、医療機器どうしの間違った接続。		<i>misconnection</i>
56	混注部	再シール性をもつ部品を装備した、流路等へ薬液を混注する部分。採血又は採液において注射筒等を接続することもある。		<i>injection site</i>
57	最終製品	その製品が“使用される”状態にある医療機器。	製品	<i>(finished) product</i>
58	再使用	同一の医療機器を複数回使用すること。		<i>re-use</i>
59	再使用禁止	一回限りの使用で使い捨て、再使用してはならないこと。	ディスポーザブル × 単回使用	<i>single-use</i>
60	最小販売単位	製造販売業者が販売する際の最小量。	流通単位	<i>minimum scale unit</i>

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
61	再シール	再び封をすること。包装においては、一度開封した物を、再度封をすること。	再シール性 ×	re-sealed
62	止血弁	血管に留置したカテーテル等からの出血を防ぐ弁。		haemostasis valve
63	試験液	各種試験を行うために調製した液。又は試験に用いる液。		test fluid (solution, media)
64	指定管理医療機器	薬事法第 23 条の 2 で定められた管理医療機器で、適合性認証基準があり、基準に適合するもの(薬事法)。	クラス II 指定管理医療機器の 認証区分	designated controlled medical device <PAL>
65	シャフト	カテーテルなどの主幹部。図 1 参照。		shaft
66	潤滑剤	医療機器の構成品どうし、又は医療機器表面と生体との間での摩擦を低減するもの。	潤滑油	lubricant
67	使用期限	その製品が有する有効性、安全性等の品質が保証される期限。		expiration date, expiry date, use by date
68	常水	日本薬局方医薬品各条に定める常水に適合した水(日本薬局方)。		water <JP>
69	(製造販売)承認番号	製造販売承認の際の承認書に付与される番号。		approval number
70	蒸留水	日本薬局方にて精製水として区分されるもののうち、とりわけ蒸留によって得られる水。		distilled water
71	シリコン	シロキサン結合 (-Si-O-) を持つ高分子化合物の総称。オイル状、ゲル状、ゴム状としたものがある。		silicone



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
72	試料*	各種試験を行う際に供するチューブ等の医療機器又はその一部。		test piece
73	スタイレット	カテーテルや針などの形状保持・挿入性向上のために内くう(腔)に挿入されるもの。	内針	stylet
74	ステンレス鋼	腐食抵抗性を有する、鉄を主成分としクロムやニッケル等を含有する合金。		stainless steel
75	スリップ式*	ISO 594-1 で規定される接続方式、又は他の形状や寸法のコネクタによるかん(嵌)合で接続を行う方式。		slip-fit connector
76	精製水	日本薬局方医薬品各条に定める精製水に適合した水(日本薬局方)。		purified water <JP>
77	製造専用医療機器	他の医療機器の製造の用に供するため医療機器の製造販売業者又は製造業者に販売し、又は授与する医療機器(薬事法施行規則)。		medical device used exclusively for manufacturing <PAL>
78	製造番号又は製造記号	薬事法にて表示が求められている、医療機器の製造単位を特定するための番号又は記号。	ロット番号 シリアル番号	lot number, batch number, serial number
79	製造販売業者	薬事法に定められた業の許可を有し、医療機器を市場に流通させる上で法的責任を負う者。		market authorization holder (MAH) <PAL>
80	製造販売承認	薬事法第 14 条に基づき、厚生労働大臣が品目ごとにその医療機器の製造販売を認めること。	承認 外国製造販売承認	(market authorization) approval
81	製造販売認証	薬事法第 23 条参照。第三者認証機関が指定管理医療機器の認証基準への適合性を確認すること。	認証 外国製造販売認証	(market authorization) certification
82	生物由来	ヒトその他の生物に由来する原料又は材料(植物由来原料を除く)。	動物由来 生体由来	biological-origin (raw material), animal-origin (raw material), organ-origin (raw material)
83	生理食塩水*	0.9 Wt%の塩化ナトリウム水溶液。輸液や補液、注射用薬剤の溶媒とする場合、日本薬局方では生理食塩液として処方薬の扱いである。	生理食塩液	physiological saline
84	設計管理医療機器	医療機器及び体外診断用医薬品の製造管理及び品質管理の基準に関する省令第四条第一項の規定に基づき製造管理及び品質管理の適切な実施を確保するため設計及び開発の管理が必要なものとして厚生労働大臣が指定する医療機器(厚生労働省令第 169 号)。		design management medical device <PAL>
85	接合	接着等による、取り外しを意図しない連結方法。		joint, junction
86	接続	取り外し可能な連結方法。ただし、医療機器や部品をつなげることを意味する場合もある。		connection

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
87	設置管理医療機器	設置に当たって組立てが必要な特定保守管理医療機器であって、保健衛生上の危害の発生を防止するために当該組立てに係る管理が必要なものとして厚生労働大臣が指定する医療機器(薬事法施行規則)。		installation control medical device <PAL>
88	セット	出荷される際に、複数の医療機器があらかじめ接続されている製品。附属品等が同梱(梱)される場合もある。	キット ×	set
89	先端(部)	医療機器の患者に挿入される側の端のこと。	患者側端	tip, patient end
90	全長	カテーテルなどの全体の長さ。		length
91	側孔	針管及びカテーテル等の管の側面に開けられた孔。図 9 参照。	サイドホール	(lateral) eye, side hole
92	耐圧性	製品に液体などを注入し、製品形態又は機能を保つことのできる、一定の圧(陽圧又は陰圧)に耐えられること。	漏れ試験 × 耐圧(性)試験	pressure resistance
93	ダイレータ	身体に挿入され、くう(腔)又は開口部を拡張する医療機器。図 18 参照。	カテーテル拡張器	dilator
94	脱イオン水	日本薬局方にて精製水として区分されるもののうち、イオン交換樹脂によりイオン除去された水。イオン交換水ともいう。		deionized water





No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
95	端	はし。先端部, 末端部, 近位端, 遠位端などの総称。		end
96	チップ	カテーテルやチューブ等の端部, 又は端部にある部品。図 3 参照。	先端(部)	tip
97	注射筒	主として外筒, 押子, ガasket で構成される医療機器。一般には液体等の注入・吸引に用いられる。図 2 参照。	シリンジ	syringe
98	注射用水	日本薬局方医薬品各条に定める注射用水に適合した水(日本薬局方)。		water for injection <JP>
99	つかみ具	試験片を引張試験機の可動部及び固定部に保持するもの(JIS K 7161)。	クランプ × あご(部) × チャック	jaw, fixture, clamp
100	手元端	カテーテル等の医療機器と接続する側の端のこと。操作する術者側の端。	末端(部) 手元部 機器側端	proximal end, access end
101	点滴筒	輸液/輸血セット等の部品としてセットを構成している, 点滴を観察する筒。	ドリップチャンバ	drip chamber
102	天然ゴム	ゴムの木から得た樹液を原料として加工された材料。 ※ラテックスには天然ゴムラテックスと合成ゴムラテックスがあり, 単純にラテックスという語が天然ゴムをさすものではない(日本ゴム協会刊行物)。	ラテックス ×	natural rubber
103	添付文書	薬事法第 63 条の 2 第 1 項の規定に基づき, 医療機器に添付を義務付けられた文書で, 製品に関連する警告, 禁忌・禁止, 使用上の注意, 品目仕様, 操作方法, 包装単位などが記載されたもの。		package insert
104	特定医療機器	人の体内に植え込む方法で用いられる医療機器その他の医療を提供する施設以外において用いられることが想定されている医療機器であって保健衛生上の危害の発生又は拡大を防止するためにその所在が把握されている必要があるものとして厚生労働大臣が指定する医療機器(薬事法)。		specifically designed medical device <PAL>
105	特定保守管理医療機器	医療機器のうち, 保守点検, 修理その他の管理に専門的な知識及び技能を必要とすることからその適正な管理が行われなければ疾病の診断, 治療又は予防に重大な影響を与えるおそれがあるものとして, 薬事法に基づき厚生労働大臣が指定する医療機器(薬事法)。		designated maintenance controlled medical device <PAL>
106	取扱説明書	医療機器を安全に正しく使用するために, 医療機器の操作, 設置, 組立て, 保管, 保守及び修理に関する事項, 並びに医療機器の構成, 原理及び作動を理解するために必要な事項を記載し, 医療機器とともに必要に応じて使用者へ提供される文書。取扱説明書には, 取扱説明及び点検要領などが含まれる。		manufacturer's instruction, user manual, instructions for use
107	内くう(腔)	針管及びカテーテル等の内部の空間。	ルーメン	lumen
108	内針	針やカテーテルなどの内くう(腔)に挿入されている針。	スタイレット	stylet, inner needle



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
109	内筒	外筒又は外針の内側の筒状の部品。		inner tube
110	二次包装	一次包装された医療機器を覆う包装, 外箱。		outer containers
111	(製造販売)認証番号	製造販売認証の際の認証書に付与される番号。		certification number
112	破断強度	医療機器の全体又は部分(かん(嵌)合部, 混注部, 接続部等)を動的な方法又は静的な方法で引張ったときに破断する強度。		force at break
113	針	とが(尖)った先端部をもち, 主にせん(穿)刺を目的とする医療機器。図 4 参照。	ニードル	needle
114	ばり	金属やプラスチックの加工過程で, 製品の縁などにはみ出した余分な部分。		burr
115	針管	針のせん(穿)刺を目的とした刃面若しくは鋭利な部分を持つ筒状又は棒状の部品。図 4 参照。		needle tube
116	針基	針管を固定する目的で接合された部分。図 4 参照。	ハブ ニードルコネクタ	needle hub
117	バルーン	カテーテルなどに備えられた風船様の部分。	カフ	balloon, cuff
118	販売名	医療機器を流通させるための薬事法上の品目の名称。		trade name
119	引張試験機	試料に一定の力を加え, 掛かる力を測定する装置。		tensile testing apparatus
120	引張強さ	医療機器の全体又は部分(かん(嵌)合部, 混注部, 接続部等)を動的な方法又は静的な方法で引張ったときに耐えうる強さ。	引張強度 引抜強さ	tensile strength

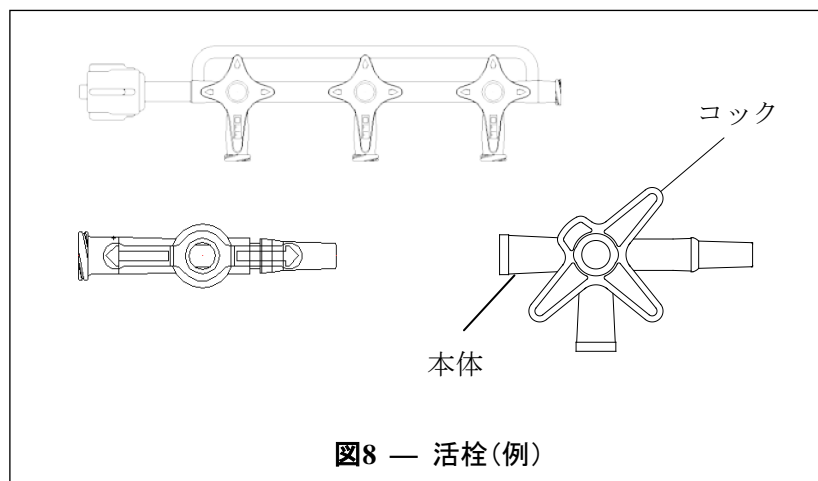


図8 — 活栓(例)

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
121	<b>表示</b>	薬事法に定められた医療機器の直接の容器(本体、一次包装又は二次包装)又は被包に、記載する事項及び製造販売業者が各々の包装に必要と認めた事項が表記されているもの。若しくはラベルにそれらを表記して貼り付けられているもの。	ラベル ラベリング ×	label(l)ing
122	<b>腐食抵抗性</b>	医療機器に用いられる金属材料が、実使用環境下での酸や塩基等により劣化の影響を受けない、又はこれに耐えられる性質。	耐食性	corrosion resistance
123	<b>附属品</b>	製品の主たる機能に影響を与えない、又は利便性の向上につながるもの、アクセサリ。機器の使用を可能にするか、便利にするか、改善するか、若しくは付加的機能を果たすために、随時組み合わせて使用する部品。	附属機器 附属器具	accessories, ancillary device
124	<b>プライミング</b>	総じて、医療機器を使用するために行う前準備。 主に、薬液等による充填やリンスを言う。		priming
125	<b>フレンチ</b>	カテーテル径のサイズ呼称で、チューブの太さを表す。F、Chなどで表記する。円の直径 1 mm が 3 F(Ch)に相当する。SI 単位ではないので、mm による表示と併記されることがある。	シャリエール	French size (Charriere)
126	<b>プロテクタ</b>	針やカテーテルなどを保護するためのもの。針に使用されるものを針さや(鞘)と呼ぶことがある。	針さや(鞘)	protector
127	<b>ベベル*</b>	針先や気管チューブ等の患者側先端における傾斜させた部分。図 12 参照。		bevel
128	<b>保護キャップ</b>	接続を意図した部分(輸液セット等のびん針を含む)を保護する蓋。ただしプロテクタは除く。	キャップ	cap
129	<b>ポンプ*</b>	電気やバルーン、ばねなどのほか用手によって駆動し、液体や気体を移送することのできる装置又はその構成部品。輸液ポンプや注射筒ポンプなどが例として挙げられる。図 7 参照。		pump
130	<b>末端(部)</b>	チューブステント等の片側又は両側の端、又はカテーテル等が他の医療機器と接続される側の端。	前後端	end
131	<b>水</b>	一般的な水。水道水、井戸水及びこれらを精製した水などを含む。	水道水	water, tap water
132	<b>未滅菌</b>	生育可能な微生物の存在確率が、設定した無菌性保証水準(レベル)に到達していない製品の状態。		non-sterile
133	<b>無菌性の保証</b>	滅菌バリデーション基準又はこれと同等以上の滅菌基準に基づき、無菌性保証水準(レベル)の担保を行うこと。	無菌性の担保	sterility assurance
134	<b>滅菌</b>	全ての生育可能な微生物を殺滅又は除去すること、若しくはその工程。		sterilization
135	<b>滅菌水</b>	日本薬局方にて精製水として区分されるもののうち、滅菌された水。		sterile water, sterilized water

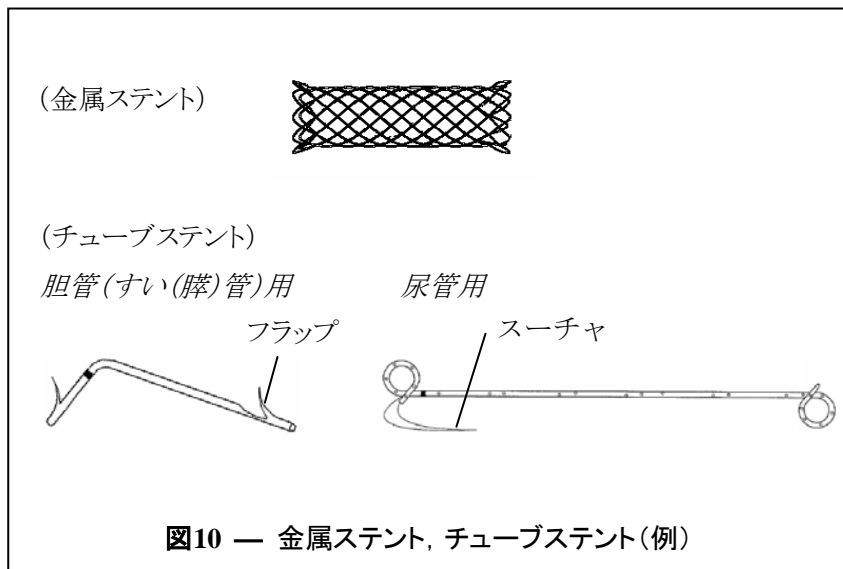
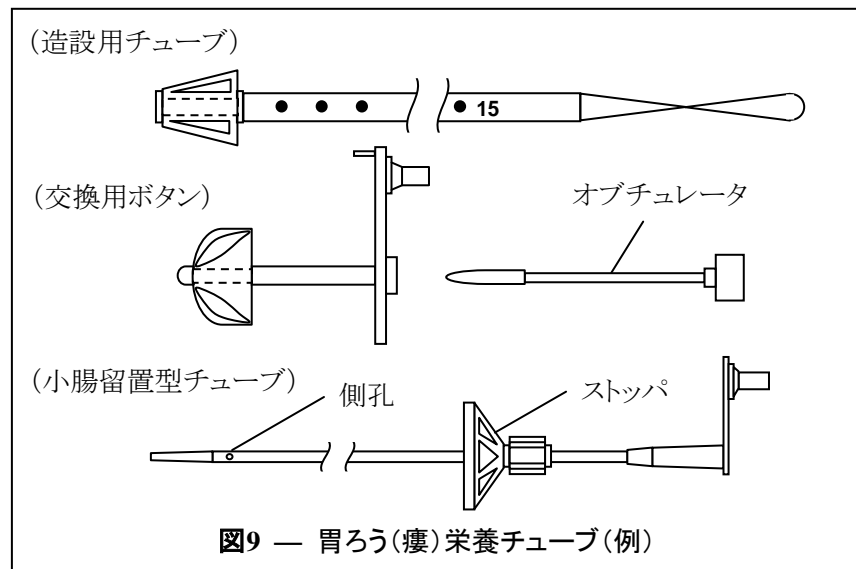
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
136	滅菌済み	製品が、本邦の滅菌バリデーション基準又はこれと同等以上の基準で検証(バリデート)された工程により、規定された無菌性保証水準(レベル)が担保されている状態。		sterile
137	滅菌年月	製品に滅菌を施した年月。	滅菌日	date of sterilization
138	目盛	カテーテルや注射筒、定量筒などに備えられた、容積や長さを測り示すための印。又は針やカテーテルなどにおいて、位置確認ができる印。	マーカ	scale, marker
139	目視	正視眼又は眼鏡等で矯正された正視眼で観察すること。	目視検査	visual inspection
140	漏れ	気体や液体を付すとき製品設計に即した状態に保つことができないこと。	漏れ試験 × リーク	leakage
141	有効長	医療機器として、その機能を発揮する部分の長さ。		effective length
142	溶出物試験	溶出物の確認を行うための試験。試験項目は基準・規格により異なるが、pH、重金属、蒸発残留物等がある。		extractable substances test
143	ラテックスアレルギー	天然ゴム成分によって起こるアレルギー(日本ラテックスアレルギー研究会)。		latex allergy
144	ラベリング	表示物を作成し、貼付・包装するなどの一連の行為のこと。	表示 × ラベル ×	label(l)ing
145	リファレンスコネクタ	ここでは、ISO 594-1で規定するReference steel female conical fitting 及び Reference steel male conical fitting と、ISO 594-2で規定するFemale reference conical fitting for testing male 6 % (Luer) lock fitting for leakage, ease of assembly, unscrewing torque and stress cracking 及び Male reference conical fitting for testing female 6 % (Luer) lock fitting for leakage, ease of assembly, unscrewing torque and stress cracking を言う。図5参照。	標準かん(嵌)合具	fitting connector
146	流量	単位時間当たりに流れる流体の量。		flow rate
147	ルアーテーパ	ISO 594 に規定される形状。図 6 参照。		(Luer) conical fitting
148	ロック式*	ISO 594-2 で規定される固定方法、又は類似の方法や形状によってかん(嵌)合を補強する方式。図 5 参照。かん(嵌)合を補強するほか、機器の動作を固定するものもある。	ロックタイプ	(Luer) lock connector
149	ロット	製造又は製品の単位数量。均一性を有する製品の一群をいう。		lot

■ 各製品群で固有と思われる語

1. 非血管系カテーテル類（グループ 1）

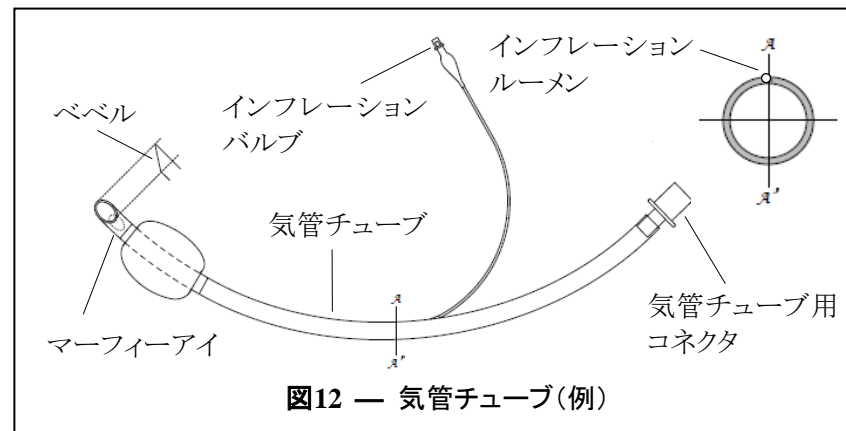
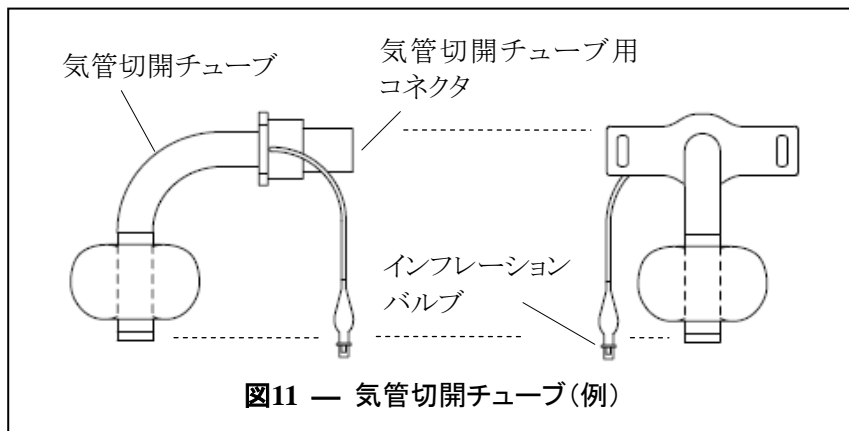
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
150	アノード分極試験法	浸漬による腐食抵抗性試験の別法。水溶液中で金属が局部電池を構成することから、電気化学的な分極を測定することによって浸食度を測定する（JIS T 3269, JIS T 0302, ASTM F2129-04）。		anodic polarization measurement
151	胃食道静脈りゅう(瘤) 圧迫止血用チューブ	胃又は食道の静脈りゅう（瘤）からの出血に対して、圧迫止血を行うために用いるチューブ（JIS T 3236）。		styptic balloon
152	胃食道静脈りゅう(瘤) 結さつ(紮)用治療器具	胃又は食道の静脈りゅう（瘤）を O（オー）リングなどで結さつ（紮）するために用いる器具（JIS T 3237）。		endoscopic variceal ligation device
153	胃食道ドレナージ用カテーテル	柔軟性のチューブであり、経鼻若しくは経口的に、胃又は食道内に挿入留置し、吸引、排液、排気、洗浄、異物除去などを行うように設計された医療機器（JIS T 3239）。 胃管カテーテル、胃ゾンデと呼ぶこともある。		drainage catheter for stomach and esophagus
154	胃ろう(瘻)栄養チューブ	経腸栄養を行なうために、胃に外科的に配置したチューブをいう（チューブを介して小腸に配置されるものもある）。又、経皮的に挿入され、逆流の生じない短いチューブはボタンと呼ばれるが、その末端は皮膚と同じ高さで平坦である。胃ろう（瘻）造設用チューブ、胃ろう（瘻）交換用ボタン、胃ろう（瘻）交換用チューブ（小腸留置型チューブを含む）がこれに含まれる。図 9 参照。		gastrostomy tube
155	インフレータ	バルーンを拡張するために用いる医療機器。	注入器 加圧器	inflation device, injector
156	開存性	薬液や体液等が通過できるように内くう（腔）が確保・維持されていること。		patency
157	カテーテルチップ	注射筒の先端などにおいて、ルアーテーパによる形状ではなく、カテーテルのめす（雌）コネクタ等のより太い径に合致するように作られた接続部。		catheter tip
158	気管切開チューブ*	気管切開口を通して気管へ挿入するように設計されたチューブ（JIS T 7227）。図 11 参照。		tracheotomy tube
159	気管切開チューブ用コネクタ*	気管切開チューブに直接はまる管状の部品（JIS T 7227）。図 11 参照。		tracheotomy tube connector
160	気管チューブ*	喉頭を通して気管に挿入し、ガス及び蒸気を気管内に送気又は排気するチューブ。口くう（腔）から挿入する経口気管チューブと鼻くう（腔）から挿入する経鼻気管チューブがある。図 12 参照。	気管内チューブ	tracheal tube

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
161	気管チューブ用コネクタ*	気管チューブに直接取り付けられるコネクタであり当該コネクタの患者側端は、気管チューブ機器側端に取り付けるために気管チューブのサイズ(内径)に応じた径をもつ。図 12 参照。		tracheal tube connector
162	規定圧	製造販売業者が標ぼう(榜)する圧力。又は規格試験等で定められた圧力。		specified (balloon inflation) pressure
163	規定量	製造販売業者が標ぼう(榜)する、医療機器が機能するために必要とする気体や液体などの量。又は規格試験等で定められた量。		specified (balloon inflation) volume
164	吸引し(嘴)管	血液、体液、分泌液、骨片などを吸引・排出する器具 (JIS T 3238)。		suction catheter
165	金属ステント	目的とする管くう(腔)の内側にとどまる支持構造で、狭さく(窄)部を拡張して開存性及び通過性を維持する網目・筒状の金属製医療機器。図 10 参照。		metal stent
166	経腸栄養カテーテル	経腸栄養を行うために、鼻咽頭又は経口・食道経路で胃又は腸管内に栄養剤、飲食物の投与などを行うように設計された医療機器 (JIS T 3213)。(経腸)栄養チューブ、EN カテーテル、EN チューブと呼ばれることがある。		enteral feeding catheter
167	経腸栄養投与セット	経腸栄養の際、栄養剤又は治療食を容器から経腸栄養チューブに導くための医療機器 (JIS T 3213)。速度を調節するための調整器具が付いたものもある。		enteral giving set



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
168	経腸栄養用ポンプ	経腸栄養の際、栄養剤又は治療食の投与速度を一定に保ちたい時に使用する医療機器。EN ポンプと呼ばれることもある。		feeding pump, enteral nutrition pump
169	誤接続防止コネクタ*	栄養剤等を血管内に誤注入することを防止するために規定されたコネクタ（医薬発第 888 号）。		connectors to prevent misconnections
170	コール形気管チューブ*	小径の短い喉頭部チューブと大径の長い口腔部チューブとが接合している形状の特殊な気管チューブをいう。		Cole-type tracheal tube
171	シース	挿入部位のルートを確保するためのさや（鞘）状の医療機器。又、内視鏡用バスケットカテーテルの芯材保護等に用いるさや（鞘）状の管をいう場合もある。		sheath
172	人工尿	尿を模して人工的に調整された溶液。組成は JIS T 3214 又は JIS T 3216 を参照のこと。		simulated urine
173	腎ろう(瘻)カテーテル	経皮的に腎ろう（瘻）を造設して、腎又は尿管に留置し、導尿、造影又は薬液注入に使用するカテーテル。		nephrostomy catheter
174	スーチャ	留置カテーテルなどの固定や位置調整、抜去のための糸。図 10 参照。		suture
175	ストッパ	チューブなどの挿入時の位置決めや、留置後の固定に用いられる部品。図 9 参照。又、ファネル形状のコネクタに使用する栓を指すこともある。	固定具	stopper
176	ストレートナ	カテーテルやガイドワイヤなどの先端を直線状に延ばして挿入を容易にするための補助具。又はチューブステントを留置する際に、形状を直線状に延ばして挿入を容易にするための形状保持具を指すこともある。	インサータ	straightener, inserter
177	スネアカテーテル	金属製の輪を有し、物をつかんで回収したり、高周波を利用して病変部位を取り除いたりする際に用いる医療機器。	ループスネア	snare catheter
178	造影用カテーテル(非血管用)	胆管、胆のう、胆のう管、すい管、尿道、尿管、子宮、卵管などに挿入し、造影などを主たる目的に用いるカテーテル（JIS T 3246）。		catheters designed for injection of contrast media (Non-vascular use)
179	胆道用チューブ及びカテーテル	経十二指腸乳頭の又は経皮経肝的に胆道（胆のう、胆のう管、胆管系）に挿入し、排のう、排液、かん（灌）流、狭さく（窄）部位及び十二指腸乳頭部の拡張、狭さく（窄）の予防、結石の破碎、把持回収、摘出、除去などの処置を行なうチューブ及びカテーテル（JIS T 3243）。		catheters and tubes designed for the biliary tract
180	チューブステント	管くう（腔）の通過性の維持により排のう（膿）、排液、洗浄などに用いる、又は管くう（腔）の開存性を得るために用いる、柔軟性のあるチューブ状の医療機器。図 10 参照。		tube stent
181	デリバリーシステム	ステントなどを目的部位まで挿入、留置を行うために組み立てられたシステム。		delivery system
182	展開性	金属ステントについて、定められた操作方法によって設計どおりの形状になること。		deployment

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
183	<b>内視鏡固定バルーン</b>	内視鏡に装着しバルーンを膨張させることによって、圧迫止血又は内視鏡を食道内に固定するために用いるバルーン (JIS T 3234)。		<i>endoscopic balloon</i>
184	<b>内視鏡的</b>	内視鏡とともに医療機器が使用されること。		<i>endoscopic</i>
185	<b>内視鏡用オーパチューブ</b>	体内への内視鏡の挿入を容易にするために、及び内視鏡治療の補助として使用するためのチューブ (JIS T 3241)。		<i>sterile over tube for single use</i>
186	<b>尿管結石・異物除去用カテーテル</b>	尿路結石の摘出、体外衝撃波結石破砕術などによる結石破砕後の残石除去、結石破砕時の結石移動防止、尿路からの異物の除去などを目的として、一時的に体内に挿入するカテーテル (JIS T 3244)。		<i>urinary extractor</i>
187	<b>尿管用ステント</b>	腎う (盂)、尿管、ぼうこう (膀胱) などに挿入・留置して、排のう (膿)、排液、洗浄などに用いる柔軟性のあるチューブ (JIS T 3270)。 図 10 参照。		<i>ureteral (tube) stent</i>
188	<b>配偶子・はい(胚)移植用チューブ及びカテーテル</b>	経子宮けい (頸) 管的、経子宮筋層的又は経腹的に子宮内又は卵管内等に精子及び卵子又は受精卵 (はい (胚)) を注入する目的で、一時的に体内に挿入するチューブ及びカテーテル (JIS T 3245)。		<i>catheter for gamete or embryo transfers</i>
189	<b>パイロットバルーン</b>	バルーンの膨らみを示すためにチューブ (枝管) に取り付けられた小室。		<i>pilot balloon</i>
190	<b>バスケットカテーテル</b>	通常はワイヤで作られた捕捉部 (バスケット) を先端部に備えたカテーテルを指すが、心臓電気生理検査で用いられるカテーテルの一部を指すこともある。		<i>basket catheter</i>
191	<b>バルーンカテーテル</b>	バルーンを備えたカテーテル。		<i>balloon catheter</i>
192	<b>バルーン容量</b>	バルーンを膨張させるために製造販売業者が標ぼう (榜) する必要量、又はバルーンの容積。		<i>balloon capacity</i>





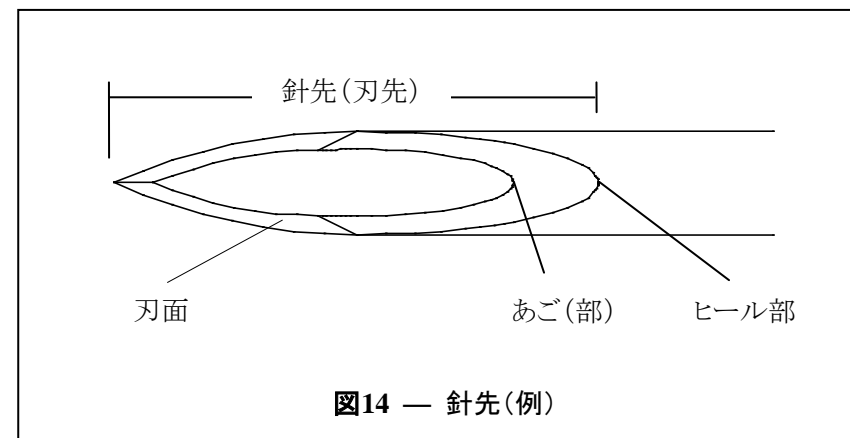
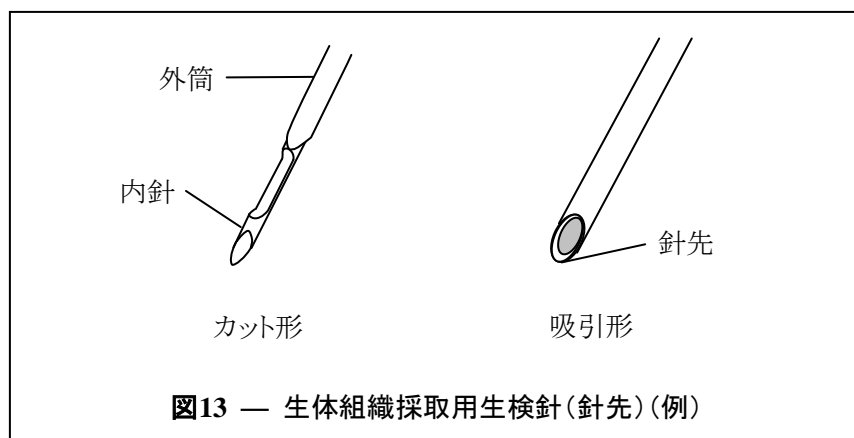
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
193	反発力	荷重をかけたとき、はねかえす、又ははねかえる力。		<i>compression force</i>
194	ファネル	カテーテルやチューブの漏斗状のめす（雌）形接続部。		<i>funnel</i>
195	プッシャ	チューブステントなどを留置しようとする際に目的部位まで押し進めるための医療機器。ポジショナと呼ぶこともある。		<i>pusher</i>
196	フラップ	チューブステントの端に設けられた、脱落防止機能としての形状。図 10 参照。		<i>flap</i>
197	ぼうこう(膀胱)留置用カテーテル*	導尿、圧迫止血及びび／又はぼうこう（膀胱）洗浄用などを目的とし、尿道を経由してぼうこう（膀胱）に留置するチューブ状の器具（JIS T 3214）。		<i>urethral catheter</i>
198	ぼうこうろう(膀胱瘻)カテーテル	経皮的にぼうこうろう（膀胱瘻）を造設し、ぼうこう（膀胱）に留置し、導尿、造影又は薬液注入に使用するカテーテル。		<i>cystostomy catheter</i>
199	膨張	留置用や閉塞用のバルーンなどを膨らませること。又は膨らませた状態。		<i>inflation</i>
200	マギル形気管チューブ*	曲率半径をもった気管チューブ（JIS T 7221）。		<i>tracheal tube of the "Magill" type</i>
201	マーフィーアイ*	ベベルの反対側で気管チューブの壁を貫通する孔。分泌物による閉塞の可能性を低減する。		<i>Murphy eye</i>
202	リコイル	展開されたステントの径が、原材料のもつ弾性や拡張部の反作用によって、元の状態に近づくこと。		<i>recoil</i>



## 2. 針・輸液ライン類 (グループ 2)

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
203	一次側/二次側	一般に、一次側はものが入る側を示し、二次側はものが出る側を指す。フィルタ等のラインに組み込まれた医療機器では、それを挟んで上流を一次側、下流を二次側という。		<i>inflow / outflow</i>
204	内袋	最小販売単位に満たない包装。 ※読みは“うちぶくる”, “ないたい” いずれも用いられる。	個 (包) 装 ×	<i>inner bag</i>
205	加圧式医薬品注入器	バルーン・大気圧・バネ等の非電氣的な動力源を用い、定量かつ持続的に薬液を投与する携帯用ポンプ。		<i>elastomeric infusion pump system</i>
206	外とう(套)管	一般に、せん(穿)刺針を内くう(腔)に通して使用し、せん(穿)刺後、せん(穿)刺針を抜去して残る管。	カニューレ (ラ) カテーテル	<i>introducer catheter; cannula</i>
207	カートリッジ交換式ペン形注入器	交換可能な専用の針を取り付け、医薬品を筋肉注射又は皮下注射する際に用いる手動式の器具。注入する医薬品のカートリッジを使用前に取り付け、医薬品がなくなるとカートリッジのみを交換して、継続使用するタイプ。		<i>pen-injectors with replaceable cartridges</i>
208	カートリッジ非交換式ペン形注入器	交換可能な専用の針を取り付け、医薬品を筋肉注射又は皮下注射する際に用いる手動式の器具。注入する医薬品のカートリッジがあらかじめ器具に装着され、医薬品がなくなるまで使用し、廃棄するタイプ。		<i>pen-injectors with non-replaceable cartridges</i>
209	希硫酸	日本薬局方一般試験法の試薬・試液に定める希硫酸。調製方法は、硫酸 5.7 mL に精製水を加え 100 mL とする。		<i>dilute sulfuric acid</i>
210	公称滴数	輸液/輸血セットなどで点滴口から滴下する水 1 mL に相当する滴数で、製造販売業者が包装などに記載する。		<i>nominal number of drips</i>
211	公称容量	注射筒・採血管などで、製造販売業者が包装などに標ぼう(榜)(表示)する内容量。		<i>nominal capacity</i>
212	誤刺	鋭利な医療機器で傷害を受けること。 ※通常は使用後の感染防止を意図するが、使用前の操作ミスを含む場合がある。	針刺し事故	<i>accidental needle stick</i>
213	再シール性	開口部がゴム弾性により再度閉じる性質。	再シール ×	<i>self sealing</i>
214	自然落下	重力落差のみで輸血・輸液等を行うこと。		<i>gravity feed</i>
215	術者	手術や治療を施す人。		<i>user; operator</i>
216	生体組織採取用生検針	組織診用の検体を採取するために使用される医療機器。組織の採取方法により、カット形や吸引形などに分類される。図 13 参照。	生検針	<i>biopsy needle</i>
217	タシロ指示薬	タシロの指示薬(Tashiro's indicator)とは pH 指示薬。調製方法は、95 % (v/v) エタノールにメチルレッド 0.2 g 及びメチレンブルー 0.1 g を溶解し 100 mL とする (ISO 9626)。		<i>Tashiro's indicator</i>

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
218	注射筒ポンプ*	注射筒の押子を一定の速度で押すことによって送液を行う機構をもつもので、薬液などを非常に正確な容量かつ一定速度で投与する際に用いる医療機器をいう。図 7 参照。		syringe pump
219	継ぎ管*	導管, おすめす(雄雌)かん(嵌)合部などの部材をつなぐ部材(JIS T 3211)。		joint tube
220	定量筒	輸液/輸血セット等に部品としてセットを構成している、輸液/血液製剤等を一定量計量・貯留できる透明のプラスチック製の筒。		graduated burette
221	デッドスペース	医療機器の構造上、薬液等が排出できずに溜まってしまう空間又は体積。デッドボリュームと呼ばれることもある。		dead space, dead volume
222	針先	針の先端部で、刃面、あご(部)、ヒール部等から構成される。各部の詳細は、図 14 参照。	刃先	needle point, edge
223	針刺し事故防止装置	医療機器の使用後において、感染を予防するために誤刺を防ぐ構造を有する部品又は装置。		needle stick prevention device
224	PCA 装置	PCA とは自己調節鎮痛、自己とう(疼)痛管理、又は患者自己管理鎮痛法(Patient Controlled Analgesia)を指し、患者が痛みを感じる時、患者自身の判断で静脈内、皮下又は硬膜外くう(腔)などへ、あらかじめ設定された鎮痛薬を投与して、鎮痛を得るために用いられる装置。		patient controlled analgesia (PCA)
225	びん針	輸注用セットの一部品で、輸注用の容器の指定された場所に刺す針。薬液等を輸注セット内に導き出す役割を有する。	ビン針(カナ) × 瓶針(漢字) ×	closure-piercing device

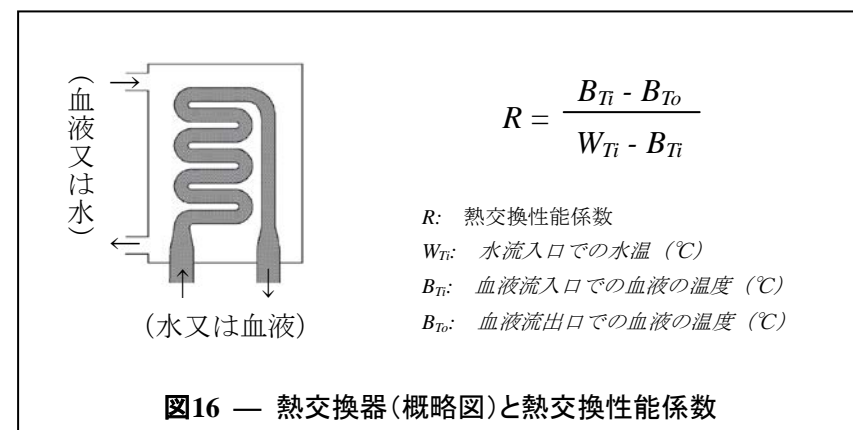
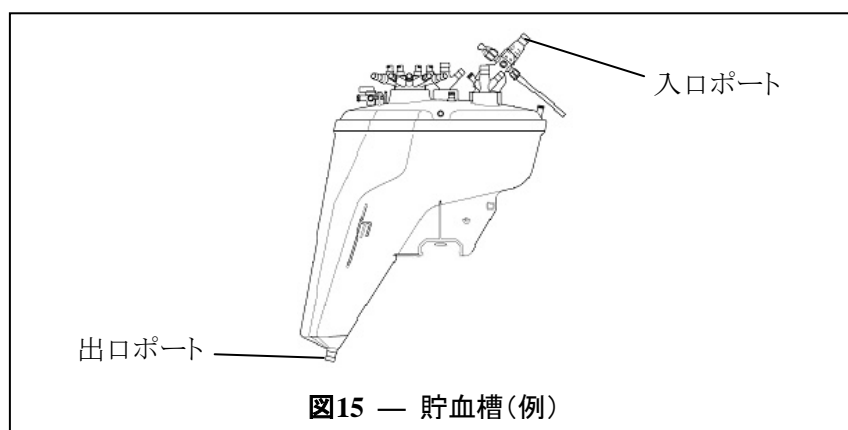


No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
226	<b>フィルタ</b>	一次側から二次側へものが通過する際、その通過するものから特定した物質を取り除く機器。	メッシュ ×	<i>filter</i>
227	<b>フラッシュバック</b>	内針又はカテーテルが血管内に到達したときに発生する血液の流入（JIS T 3223, JIS T 3249）。		<i>flash back</i>
228	<b>輸液ポンプ*</b>	特定の輸液セットのチューブ（ポンプセグメント部）をローラで押すなどによって送液し、薬液などの正確かつ一定な静脈内投与を容易にする医療機器をいう。 図 7 参照。		<i>infusion pump</i>
229	<b>輸注</b>	薬や血液製剤等を、点滴等で注入すること。		<i>infusion</i>
230	<b>流量調節器</b>	輸液セット等の部品で、薬液の注入流速を調節するもの。	クレンメ ローラークランプ	<i>flow regulator</i>

### 3. 人工心臓・人工腎臓関連 (グループ 3)

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
231	入口ポート	液体, 気体が流入する接続部。図 15 参照。	流入口	entry port, inlet
232	運転モード*	装置の動作状態及び動作工程。		operation mode
233	エアトラップチャンバ	液体から気泡を除去するために設計された点滴筒様の部品 (容器)。		air capture chamber, drip chamber, venous and arterial blood chamber
234	オーバライド*	警報の一时无効。		override
235	機能試験*	機器の動作, 性能などを検証すること。		functional test
236	機能点検*	製品が要求機能を満足していることを確認するために行う点検。		operation check, functional check
237	気泡検出	流路内の気泡を検出すること。	空気の混入検知	air detection
238	気泡混入*	体外循環血液回路内に誤って空気が流入すること。		air infusion
239	気泡除去性能	血液や液体に混入した気泡を除去する性能をいう。		air removal efficiency
240	吸引血消泡ろ過	吸引血を収集し, 消泡及びろ過すること。		defoaming and filtration of suctioned blood
241	経時的性能変化	時間経過とともに進む性能に関わる変化。		time-dependent performance changes
242	血液構成要素	血液の構成成分をいう。		blood component
243	血液ポンプ	体外循環時において, 回路を使用して血液などを送り出す装置。		blood pump
244	血液模擬液	血液を模擬するために粘度等を調整して準備した試験液。		blood analog(ue)
245	血液容量	熱交換器, 血液フィルタ, ダイアライザなどで, 血液が充填される部分の容量。	血液側容量	the volume of the blood pathway, blood volume
246	血液流量	単位時間あたりに流れる血液量。	血流量	blood flowrate
247	血液流路	血液が通過する部分。	血液経路	blood pathway
248	血球損傷	血液中の赤血球, 白血球, 血小板などの血球が血液経路を通り, 又は循環し異物に接触するため機械的なストレスを受け, 損傷が見られること。		blood cell damage
249	限外濾過*	半透膜に加えた圧力差によって患者の血液から体液 (水および物質) を取り除くプロセス。		ultrafiltration
250	最大血液流量	単位時間あたりに流れる血液量の最大値。	最大血流量 最高血液流量 ×	maximum blood flowrate
251	最大流量	単位時間あたりに流れる流体の量の最大値。		maximum flowrate

No	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
252	充填	使用される医療機器の所定部分が薬液等で十分満たされること。		<i>filling, priming</i>
253	充填量	使用される医療機器の所定部分が充填される容量。	プライミングボリューム	<i>filling volume, priming volume</i>
254	消音期間*	透析装置の消音機能において、警報音が鳴動した状態で消音スイッチを押した時、警報音が鳴動を停止している期間。		<i>audio paused period</i>
255	消泡特性	貯血槽に混入した泡を除去する性能をいう。		<i>defoaming characteristics</i>
256	消泡部	貯血槽に気泡などが入った際に泡の除去を行う部分。		<i>defoamer, defoaming part</i>
257	静脈圧*	血液透析において血液透析器の出口と患者への戻りとの間の体外循環回路で測定した圧力。図 17 参照。		<i>venous pressure</i>
258	体外循環回路	体外循環時に血液又は液体などが循環される回路 (医療機器)。		<i>extracorporeal circuit</i>
259	単独気泡*	気泡検出器において検出される気泡であって、気泡ひとつひとつが完全に分離されているもの。更に細かいものをマイクロバブルと言う。		<i>single bubble</i>
260	貯血槽	体外循環において、血液を一旦ためておくための容器。図 15 参照。	リザーバ	<i>reservoir</i>
261	出口ポート	液体、気体が流出する接続部。図 15 参照。	流出口	<i>exit port, outlett</i>



No	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
262	透析液原液*	<p>(1) <b>アセテート透析用原液</b> 酢酸を含む塩の混合物で、透析に使用するために透析用水で希釈したとき、重炭酸塩を含まない透析液となる。 <b>注記 1</b> アセテート透析用原液は、ブドウ糖を含むこともある。 <b>注記 2</b> 酢酸ナトリウムが、重炭酸ナトリウムの代わりに緩衝剤として提供するために使用される。 <b>注記 3</b> アセテート透析用原液は、単独の原液として使用される。</p> <p>(2) <b>バイカーボネイト透析用原液</b> ・A(酸)原液 塩類の酸性化された濃縮混合物で、透析用水と重炭酸原液で希釈されると、透析に使用されるための透析液となる。 <b>注記 1</b> 「酸」という用語は原液に含まれている少量の酸(通常は酢酸)のことである。 <b>注記 2</b> 酸原液は、ブドウ糖を含むこともある。 <b>注記 3</b> 酸原液は、液体、乾燥粉末又はその二つの組合せである。 ・B(重炭酸)原液 重炭酸ナトリウムの濃縮調合剤で、透析用水と酸原液で希釈されると、透析に使用されるための透析液となる。 <b>注記 1</b> 重炭酸ナトリウムは炭酸水素ナトリウムとしても知られる。 <b>注記 2</b> 重炭酸原液のなかには塩化ナトリウムを含むものもある。 <b>注記 3</b> 重炭酸原液は、液体又は乾燥粉末の形であることができる。 <b>注記 4</b> 添加塩化ナトリウムのない乾燥重炭酸ナトリウムが原液作製装置で使用され、透析液を作るために透析装置によって使用される重炭酸ナトリウムの溶液を作製する。</p>		dialysis concentrate
263	透析用シャント*	人工透析を行う際、血流量の豊富な血管を確保するために設けられる短絡路のこと。動静脈ろう(瘻)を指し、代用血管として人工血管が用いられることもある。	AV シャント	AV shunt, arteriovenous shunt
264	透析用水*	透析液原液を希釈するために用いる水。希釈水と呼ばれることもある。		dialysis water
265	動脈圧*	血液透析において、患者と動脈側血液ポンプとの間の体外循環回路で測定した圧力。図 17 参照。	脱血圧	arterial pressure
266	ニードルアクセスポート	ラインや回路の部品で注射針をせん(穿)刺し混注や採液等を行う部分。		needle access port, injection port
267	ニードルレスアクセスポート	ラインや回路の部品で注射針を使用せず、おす(雄)・コネクタ等を接続して混注や採液等を行う部分。		needleless access port, needleless injection port
268	熱交換器	循環中の血液又は液体の温度を制御する部分若しくは医療機器。図 16 参照。		heat exchanger
269	熱交換性能係数	熱交換器の水流入口と血液流入口との温度差に対する熱交換器の血液流入口と血液流出口との血液の温度差を換算した値(比率)。図 16 参照。		heat exchanger performance factor

No	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
270	<b>ブラッドアクセス*</b>	脈管から血液を取り出し血液浄化器を通過させて再び脈管へ血液を戻すこと。	バスキュラーアクセス 血管アクセス	<i>vascular access, blood access</i>
271	<b>返血*</b>	体外循環している血液を患者に戻すこと。血液透析においては透析終了後、血液回路内の血液を患者に戻すこと。		<i>rinse back, blood return</i>
272	<b>ベントポート</b>	血液に流入した気泡を除去するための回路、戻ってきた血液を貯血槽にかえすための回路、又は、貯血槽が陽圧になることを防ぐために空気排出口の用途として用いられるための接続されるポート。	ベント口 (くち)	<i>vent port</i>
273	<b>保護システム*</b>	発生する可能性のある危険に対して、患者、操作者などを保護するための特別に設計された特定の条件又は構造的特徴に反応する自動システム。		<i>protective system</i>
274	<b>補充液*</b>	血液透析濾過又は血液濾過において、体外循環回路を介して患者に投与される液体。	補液 置換液 希釈液	<i>substitution fluid</i>
275	<b>ポンプセグメント部</b>	回路の一部として、血液ポンプのヘッド部分に装着される箇所。		<i>pump segment</i>
276	<b>膜間圧力差*</b>	血液透析において、血液透析器等の半透膜を介して生じる血液側と透析液側との圧力差。	TMP (Trans Membrane Pressure)	<i>transmembrane pressure</i>
277	<b>リザーバ</b>	体液や血液に対する処置、酸素等の気体や薬液の注入を行う等の前に、一旦液体や気体を貯留させるためのもの。		<i>reservoir</i>
278	<b>リンス</b>	医療機器を使用する際に、洗浄して異物などを除去する (洗う) こと。フラッシュと表現する場合もある。又、カテーテル表面等を湿らせる操作を指す場合もある。		<i>rinse, flush</i>

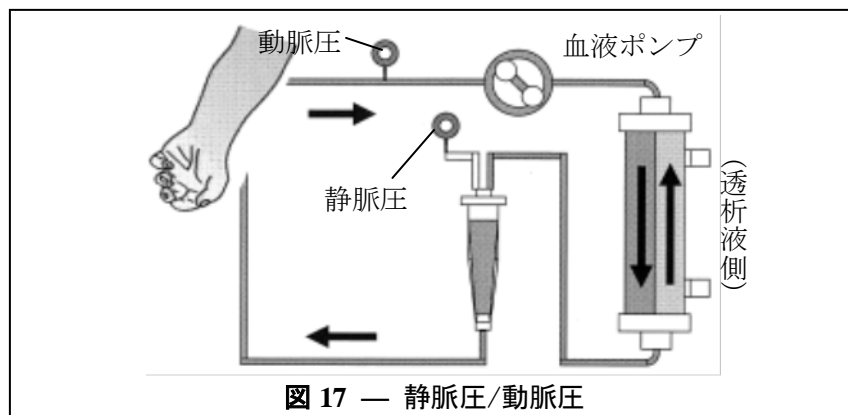


図 17 — 静脈圧/動脈圧

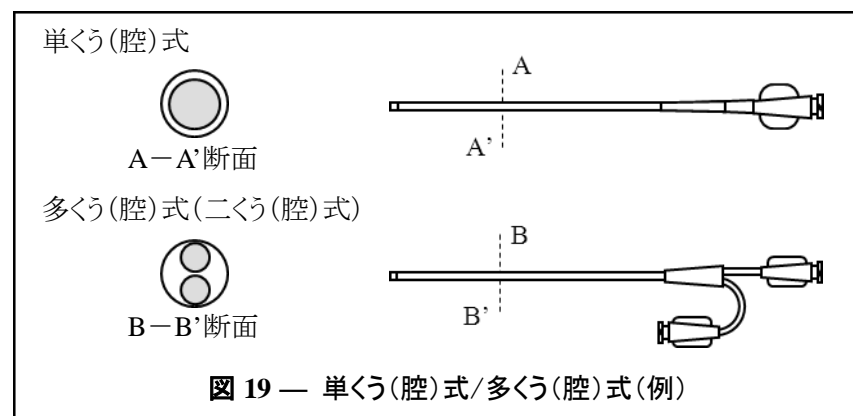
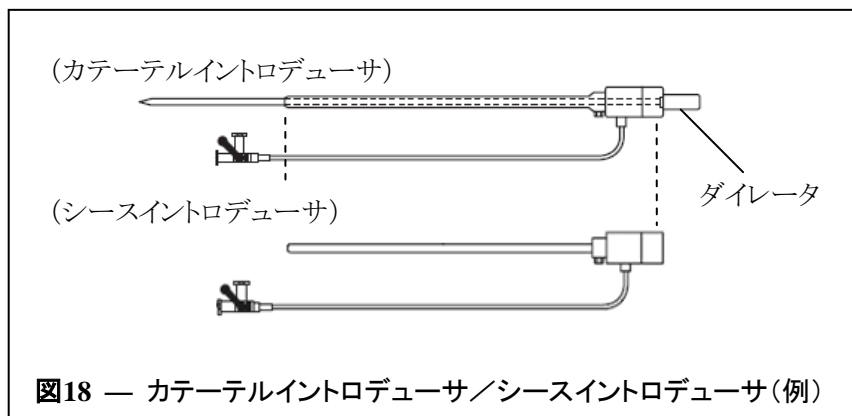


#### 4. 血管系カテーテル類 (グループ 4)

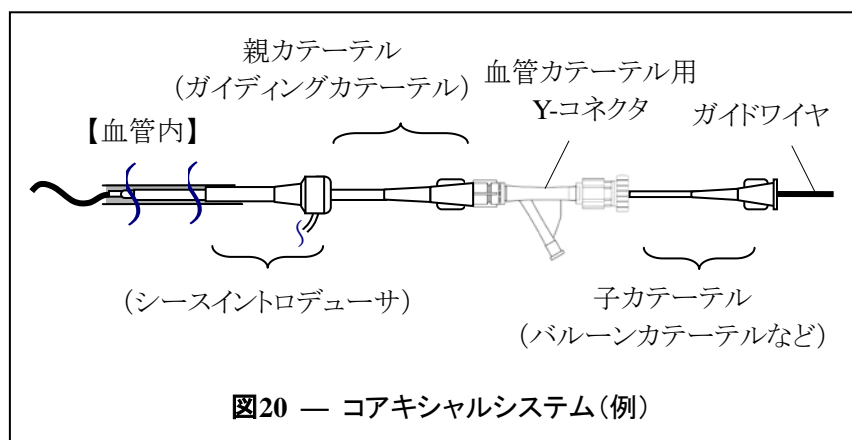
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
279	後拡張	ステント留置時において拡張が不十分な場合に、拡張用バルーンカテーテルで拡張することをいう。 ※読みは“あとかくちょう”，“こうかくちょう”いずれも用いられる。		post-dilatation
280	エクステンションワイヤ	ガイドワイヤの長さを延長するためのワイヤ。図 3 参照。		extension wire
281	ガイディングカテーテル	処置用のカテーテル等をその内くう（腔）に通し、目的とする部位まで誘導・到達させるために使用するカテーテル。	ガイドカテーテル	guiding catheter
282	カテーテルイントロデューサ	カテーテル等を身体に挿入するルートを確保するために設計された医療機器で、シースイントロドューサとダイレータを組み合わせたもの。図 18 参照。		catheter introducer
283	吸水膨潤形カテーテル	水溶液等に浸されると膨潤し、有効長又は外径が増加するカテーテル。		hydratable intravascular catheter
284	血管カテーテル用 Y-コネクタ	親カテーテル（ガイディングカテーテル等）に接続され、血液の漏れを軽減し、子カテーテルの操作をスムーズにし、サイドポートから造影剤・薬液・生理食塩液の注入、圧力監視などを行うコネクタ（JIS T 3263）。		Y-connector for intravascular catheter
285	血管形成術用バルーンカテーテル	経皮的に挿入し、狭さく（窄）性血管を拡張するためのバルーンカテーテル。冠動脈に使用するものを PTCA カテーテル、末梢血管に使用するものを PTA カテーテルと呼ぶ。		angioplasty balloon catheter
286	血管造影用カテーテル*	目的とする血管の可視化のため、造影剤の注入を主たる目的として使用されるカテーテル（JIS T 3268）。		angiographic catheter
287	血管内カテーテル*	血管に挿入留置する診断用又は処置用のカテーテル、又は医療機器を目的部位へ送達するときに用いるカテーテル。（JIS T 3268）		intravascular catheter
288	血管用ステント*	血管の狭さく（窄）部を拡張し、その開存性を維持するために用いられる管状の医療機器。デリバリーシステムによって留置部位まで送達し、自己拡張又はバルーン拡張式の場合はバルーンによってステントは展開され、血管内に留置される。		vascular stent
289	コアキシャルシステム*	親カテーテル（太いカテーテル）と子カテーテル（細いカテーテル）を同軸で挿入して、血管内及び非血管系の診断や処置などの操作に用いる方法。図 20 参照。		coaxial catheter system
290	コアワイヤ	ガイドワイヤ等の堅ろう性を確保するための内芯用ワイヤ。図 3 参照。		core wire
291	コイル	らせん状に巻いてあるワイヤ。ガイドワイヤのコアワイヤに巻きつけられている部材（図 3 参照）や血管を塞栓するための医療機器（血管内塞栓促進用補てつ（綴）材）を指すことが多い。		coil
292	抗菌性カテーテル	細菌の増殖を抑制して、カテーテル感染を防ぐ性能を有するカテーテル。		antimicrobial catheter
293	抗血栓性カテーテル	血栓の生成又は付着を抑制する性能を有するカテーテル。		antithrombotic catheter



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
294	<b>最大拡張圧</b>	拡張用バルーンカテーテルにおいて、統計的に保証し得るバルーン拡張限度圧。レーテッドバーストプレッシャ(RBP)又は加圧限界と呼ぶこともある。		<i>maximum balloon inflation pressure</i>
295	<b>サイドポート</b>	本体から伸びたチューブ類や保持部分をいう。サイドアームと呼ぶことがある。		<i>side port</i>
296	<b>シースイントロデューサ</b>	身体に挿入するルートを確認するために設計された医療機器で、一般的にはダイレクタに被せ、ダイレクタを除去した後にカテーテル等を身体に挿入できる柔軟性のある管。図 18 参照。		<i>sheath introducer</i>
297	<b>持続注入用カテーテル*</b>	処置用カテーテルのうち、中心静脈、門脈など、特定の動静脈血管に留置され、持続的な薬液注入を主たる目的とするカテーテルの総称(JIS T 3268)。		<i>continuous infusion catheter</i>
298	<b>静脈用カテーテル*</b>	薬液の注入、輸液、血液の吸引、血圧の監視などを目的として、静脈系に挿入留置するカテーテル(JIS T 3268)。		<i>intravenous catheter</i>
299	<b>(血管内)処置用カテーテル*</b>	処置を主な目的とし、狭窄血管の拡張、一時的な血流の遮断、薬液の注入、血栓及び異物の除去などを行うために用いられるカテーテルの総称。(JIS T 3268)		<i>therapeutic catheter</i>
300	<b>人工血管*</b>	血管の一部を修復又は置換するために用いられるポリ四フッ化エチレンやポリエステルなどの管で、止血用シーリング材に生物由来材料を一部使用しているものもある。グラフトと呼ぶこともある。		<i>vascular graft, vascular prosthesis</i>
301	<b>(血管内)診断用カテーテル*</b>	診断を主な目的とし、血管走行、血流量、電位、管くう(腔)内の状態などの生体情報を得るために用いられるカテーテルの総称(JIS T 3268)。		<i>diagnostic catheter</i>
302	<b>深度目盛</b>	挿入長を知る目安になる目盛のこと(JIS T 3218)。		<i>depth mark</i>



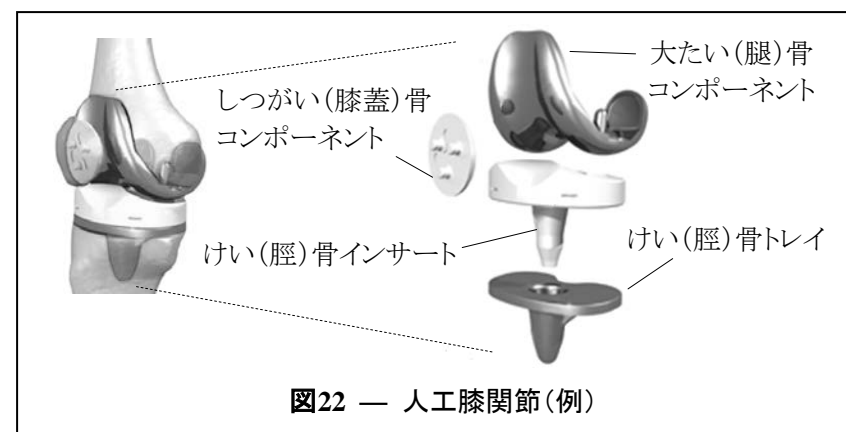
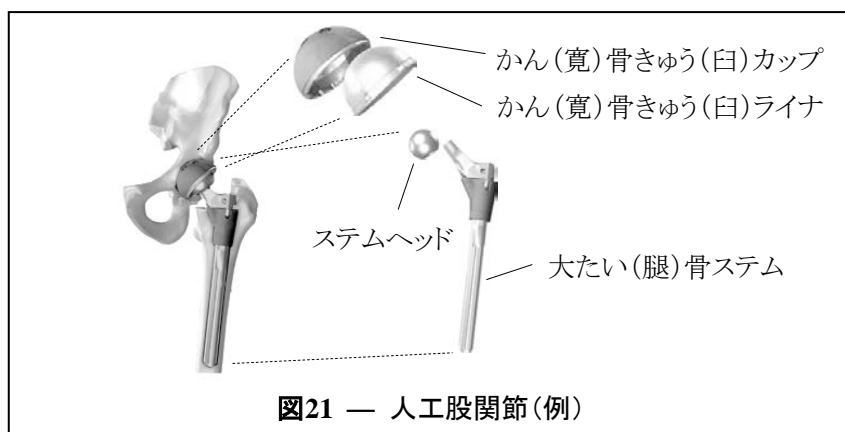
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
303	推奨拡張圧	拡張用バルーンカテーテルにおいて、規定するバルーン径を得るときに必要な拡張圧力。ノミナルプレッシャ(NP)又は推奨加圧と呼ぶこともある。		nominal pressure
304	スケールマーカ	エックス線透視下で病変部等の長さを把握するため、ガイドワイヤ等に一定のピッチで設けられたマーカ。		scale marker
305	セーフティワイヤ	ガイドワイヤ等の先端部が脱落する可能性を減らすための補足的なワイヤ。図 3 参照。		safety wire
306	多くう(腔)式*	複数の独立したくう(腔)。マルチルーメンともいう。		multi lumen
307	単くう(腔)式*	単一のくう(腔)。シングルルーメンともいう。		single lumen
308	超弾性合金	大きな変形ひずみを与えても、かかる力を除くと直ちにひずみが消えて元の形状に戻る性質を有する合金。		super elastic alloy
309	テーパ形状	緩やかな傾斜を有する形状。		tapered
310	トルクデバイス*	ガイドワイヤなどの手元端に接続し、挿入時又は留置部位付近での操作を補助するための器具。		(guidewire) torque device
311	バルーンコンプライアンス	拡張用バルーンカテーテルにおける、製品規格毎のバルーン拡張時の直径と拡張圧の関係。		balloon compliance
312	バルーン最小破裂強度	拡張用バルーンを加圧したときに、破裂、漏れ、破断又は圧力損失等が認められたときの圧力。		minimum balloon burst pressure



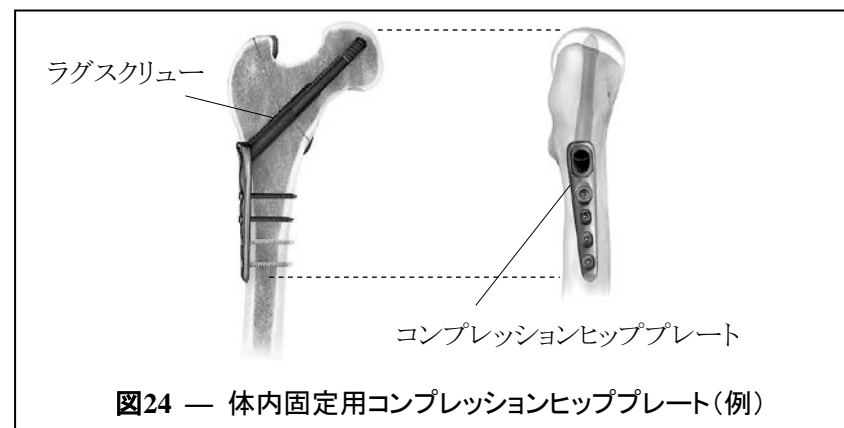
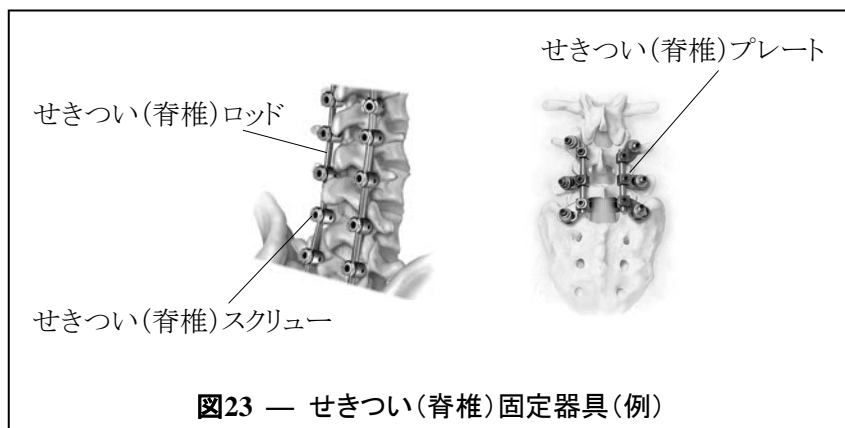
No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
313	<b>バルーンプロファイル</b>	拡張用バルーンカテーテルにおける、拡張前のバルーン外径。		<i>balloon profile</i>
314	<b>プラスチックジャケット</b>	コアワイヤの外側に施した樹脂被覆 (JIS T 3267)。図 3 参照。		<i>plastic jacket</i>
315	<b>ブレード構造</b>	シャフトなどを補強する目的で、金属線などを編み込んで成形したもの。		<i>braid</i>
316	<b>ポート</b>	カテーテルを接続し、皮下に植え込んで脈管系又は様々な解剖学的領域に薬液等を送達するための医療機器。リザーバと呼ばれることもある。 又、これとは別に、カテーテルや貯血槽等の接続部をポートと呼ぶことがある。		<i>port,</i> <i>implantable port</i>
317	<b>ポート用カテーテル*</b>	皮下用植込みポートに接続して、薬液を臓器又は血管に送達、又は持続注入するためのカテーテル。中心静脈栄養に用いられる場合もある (JIS T 3268)。		<i>catheter for access port</i>
318	<b>マイクロカテーテル*</b>	選択的な血管造影、又はそく(塞)栓療法などに用いられる細径のカテーテル (JIS T 3268)。		<i>microcatheter</i>
319	<b>ローテータ</b>	活栓やコネクタの部品で、ロック式にて接続しつつもラインが回転できるもの。		<i>rotator</i>

### 5. 整形・インプラント関連 (グループ 5) \*

No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
320	かん(寛)骨きゆう(臼)カップ*	股関節の機能を代替するために、骨盤側に使用するきゆうがい(臼蓋)形成用カップ。	きゆうがい(臼蓋)形成用カップ	acetabular cup
321	かん(寛)骨きゆう(臼)コンポーネント*	股関節の機能を代替するために、生体かん(寛)骨きゆう(臼)(骨盤側)への固定(きゆうがい(臼蓋)形成)を目的とした、一体構造またはモジュール構造の骨盤側材料。	きゆうがい(臼蓋)形成用コンポーネント	acetabular component
322	かん(寛)骨きゆう(臼)ライナ*	股関節の機能を代替するために、骨盤側に使用するきゆうがい(臼蓋)形成用カップと組み合わせて使用し、関節しゅう(摺)動面を確保するための材料。	きゆうがい(臼蓋)形成用ライナ	acetabular liner
323	けい(脛)骨インサート*	けい(脛)骨トレイ及び大たい(腿)骨コンポーネントと組み合わせて使用し、膝関節の関節しゅう(摺)動面を確保するための材料。	ティビアルインサート	tibial insert
324	けい(脛)骨コンポーネント*	けい(脛)骨粗面の修復又は置換に用いる構成部品で、けい(脛)骨トレイ、けい(脛)骨インサートからなる。膝関節の機能を代替するために大たい(腿)骨コンポーネントと組み合わせて使用される材料。	ティビアルコンポーネント	tibial component
325	けい(脛)骨トレイ*	膝関節のけい(脛)骨粗面の修復または置換に用いる構成部品。けい(脛)骨インサートと組み合わせ、けい(脛)骨への固定面として使用される材料。	ティビアルトレイ	tibial tray
326	しつがい(膝蓋)骨コンポーネント*	膝関節のしつがい(膝蓋)骨の修復または置換に用いる構成部品。大たい(腿)骨コンポーネントと関節をなす材料。	パテラコンポーネント	patella component



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
327	人工股関節*	股関節の機能を代替するために用いられる材料であり、「骨盤側材料」と「大腿骨側材料」からなる。図 21 参照。		artificial hip joint
328	人工膝関節*	膝関節の機能を代替するために用いられる材料であり、「大たい(腿)骨側材料」、「けい(脛)骨側材料」、「しつがい(膝蓋)骨材料」及び「インサート」からなる。図 22 参照。		artificial knee joint
329	人工膝関節用補てつ(綴)材*	大たい(腿)骨コンポーネント又はけい(脛)骨コンポーネントの固定面に取り付けて使用する補てつ(綴)材をいう。固定する面の骨欠損部の強化を行うことにより、大たい(腿)骨側材料またはけい(脛)骨側材料の支持性を高めることを目的にオプションで使用する材料。	スペーサ、ブロック、ウェッジ	spacer, block, wedge
330	ステムヘッド*	股関節の機能を代替するために、大たい(腿)骨ステムと組み合わせて使用する材料。		femoral stem head
331	せきつい(脊椎)固定器具*	せきつい(脊椎)の一時的な固定、支持又は矯正を目的に使用するコンポーネントの総称をいう。図 23 参照。		spinal fixation system
332	せきつい(脊椎)コネクタ*	複数のせきつい(脊椎)ロッドを直線上に連結すること又はせきつい(脊椎)ロッドとせきつい(脊椎)スクリューを連結することを目的に使用する材料。		spinal connector
333	せきつい(脊椎)スクリュー*	せきつい(脊椎)ロッド、せきつい(脊椎)プレート又はせきつい(脊椎)コネクタをせきつい(脊椎)に固定することを目的に使用する材料。スクリュー本体に可動機能のあるものもある。	ペディクルスクリュー	pedicle screw



No.	統一語	意味	同類語	対応英語(参考)*
334	せきつい(脊椎)フック*	せきつい(脊椎)ロッドを挿入又は単独でせきつい(脊椎)に掛けることを目的として使用する材料。		spinal hook
335	せきつい(脊椎)プレート*	せきつい(脊椎)を固定保持することを目的とし、せきつい(脊椎)スクリューと併用して使用する材料。		spinal plate
336	せきつい(脊椎)ロッド*	せきつい(脊椎)を一定の形状に固定保持することを目的とし、せきつい(脊椎)スクリュー、せきつい(脊椎)コネクタ等と組み合わせて使用する材料。		spinal rod
337	大たい(腿)骨コンポ ーネント*	股関節の機能を代替するために使用する、一体構造型、又はステムとステムヘッドから構成されるモジュール型の大腿骨側材。 もしくは膝関節の機能を代替するために使用する大たい(腿)骨側材料。	フェモラルコンポ ーネント	femoral component
338	大たい(腿)骨ステム*	股関節の機能を代替するために、ステムヘッド等と組み合わせて使用する大たい(腿)骨側材料。		femoral stem
339	体内固定用コンプレッ ションヒッププレート*	骨折した大たい(腿)骨けい(頸)部を固定することを目的に、大たい(腿)骨けい(頸)部に取り付けて使用するプレートとラグスクリューからなり、骨折部に圧迫力がかかり骨融合を促進する材料。図 24 参照。		compression hip plate, compression hip screw
340	体内固定用ずい(髄) 内てい(釘)*	上腕骨、大たい(腿)骨、けい(脛)骨等の長管骨の骨折の際、ずいくう(髄腔)内に入れて固定・接合を目的に使用する材料。	ネイル ずい(髄)内ロッド	intramedullary fixation device, bone nail
341	体内固定用ナット*	骨ネジ又は骨ボルト等の骨固定器具とともに用い、固定力を向上させることを目的とする材料。		internal fixation nut
342	体内固定用ネジ*	骨固定用の器具で、プレート又は釘を骨に取り付けるか、軟部組織、シート又は不織布を骨に固定するか、又は骨折片を安定化させる材料。	スクリュー	internal fixation screw
343	体内固定用ピン*	内外固定やけん(牽)引装置の支持、又は骨及び軟部組織やじん(靭)帯を骨に固定するため等に用いる材料。		internal fixation pin
344	体内固定用プレート*	骨奇形や骨折治療時に骨折間隙を埋め、骨折部位を応力から保護するため、骨折片にネジ等で取り付ける材料。		internal fixation plate
345	体内固定用ボルト*	けん(牽)引装置など類似の装置に安全性を付与するために、骨に挿入する材料。		internal fixation bolt
346	体内固定用ワッシャ*	固定力の向上又は軟部組織の損傷防止のために、骨ネジ又は骨ボルト等の骨固定器具と共に用いる材料。		internal fixation washer
347	脳動静脈奇形手術用 クリップ	脳動静脈奇形又は脳腫瘍摘出術において、脳動静脈の血流遮断を目的に使用するクリップをいう。血管等をクリッピングし、留置する場合と、血管等を一時的にクリッピングし血流を遮断するために用いる場合がある。		arteriovenous malformations (AVMs) clips
348	脳動脈りゅう(瘤)手 術用クリップ	脳動脈りゅう(瘤)クリッピング施行時に、頭蓋の解剖学的部位を通じて脳動脈りゅう(瘤)けい(頸)部又は周囲血管をクリッピングすることで血液を遮断するために使用するクリップである。		aneurysm clips

## ■ 解 説 (参考)

本ガイドラインを運用する上での理解と改定時の振り返りのため、これまでに検討されたもののなかから特筆すべき内容をここに解説として記述することにするので、参考にされたい。

**注記** 以下、解説の番号は、本文に付した統一語の番号を指す。

### 1 アダプタ／コネクタ\*

これらの語については、現在のところきちんと線引きのできる状態ではない。非血管系カテーテル類ではコネクタ（一部にファネル）やアダプタ、血管系ではハブ、透析関連ではポートと呼ばれることも少なくない。

### 6 医療機器

平成 17 年の薬事法改正によって“医療用具”という語は“医療機器”に改められている。

### 14 遠位端／近位端\*

この検討を前に状況を調べてみると、製品領域によって概念が異なっていることが分かった。又、整形・インプラント関連の製品では、製品に対して心臓に近い側を近位、他方を遠位と呼ぶことから、基準となる視点は患者・術者の関係だけにとどまらない。これは使用される現場においても同様であり、現在のところ整合を図ることは困難である。よって遠位端／近位端たる語を用いる場合には、このような製品領域による誤解を避けるためにも必ず視点を添えることで申し合わせた。むしろ他の語を用いることが望ましい。

### 30 カテーテル／チューブ

“カテーテル”，“チューブ”，“導管”についても工業会のなかで明確に線を引くことはできなかった。ただし血管系製品の領域では血管に挿入されるものをカテーテルとするといった概念があったが、これを他の領域に外挿すれば全てチューブということになり、これも現時点では合理的なものではない。

### 29 活栓\*

“活栓”は第 1 版に記載された語であるが、構成部品に対する名称の統一の観点から要望があり、第 2 版ではこれを再検討した。

### 34 キット，88 セット

いわゆる“キット”と“セット”については、通念的な感覚はあるものの、これまで行政通知等の文面でも明確な定義がなされていないことから定義を



行うこととした。通念的な概念を基盤にして定義をしたものの、現在までの各社取扱製品の販売名等は各様であり、この点について我々は変更を求めるものではないが、将来において概念が浸透していくことを期待したい。

### 35 気密性, 92 耐圧性, 140 漏れ

JIS の各条において、見出し語には“〇〇試験”といった語は使用せず、製品の性質等を（確認するための試験であることを前提に）示す語が用いられる。一方、このような各条に対する確認試験は実質的に“〇〇試験”と記することも多い。

気密性、耐圧性、漏れのいずれも“漏れ試験”として認識されていたが、製品に要求される気密性・耐圧性の程度によってこれらを区別することとした。

### 46 検体\*, 72 試料\*

いわゆる“サンプル”にあたる語について検討した、JIS 作業における規格調整分科会での専門委員からの指摘も記憶に新しいところである。生体から採取し試験に供するものを検体、カテーテル等が破断強度の確認に供される場合は試料として今後区別する。

### 57 最終製品

この語は、製造現場での認識とワーキンググループの結論との間に若干の開きがあり、“最終”の意味合いが議論となった。

### 59 再使用禁止\*

“ディスポーザブル”は本来“そのまま直ぐに使用できる”という意味であり、再使用禁止を指すものではない。JIS 等において引用されている JIS T 0307 では“再使用不可”との訳語が用いたことから、整合を図った（2009 年 12 月 1 日 JISC にて正誤表発出済み）。なお、この語については“単回使用”としてもよい。

### 68 常水, 70 蒸留水, 76 精製水, 98 注射用水, 131 水 ほか “水” 関連\*

短期間で多くの JIS 原案を作成したことにより、水に対する概念が不統一であったことは、本ワーキンググループを立ち上げるきっかけの一つとなっている。我々はまず、日本薬局方での水の分類に倣って 4 つを定義し、その後局方にはないものの、一方でよく使われる語（滅菌水や透析用水など）を独自に定義して追加した。

### 75 スリップ式, 148 ロック式\*

第 1 版にはロック式を収載していたが、第 2 版の作業において参考英語を充てる際に議論となり別途スリップ式の追加収載を検討した。いずれも ISO 594-1/-2 に限定されるものではないことを記す。またロックについても、機能を止めて保持されるという本来の意味を加味して今回修正した。

### 85 接合, 86 接続



部品を“つなぐ”ことについて検討し、定義した。前述の“セット”，“キット”を連想すると理解し易いと思われる。

#### 99 つかみ具\*

引張試験における試料の保持具はこれまで多くの訳語（クランプ，チャック，あご，ジグなど）が用いられてきた。一方でこれらの訳語は別の語を指す場合もあり，2008 年の JIS 原案作成委員会でも専門委員から指摘を受けたため整合に至っている。

#### 102 天然ゴム

古くから“ラテックス”なる語が天然ゴムと同意として用いられてきた。しかしながらラテックスは必ずしも天然ゴムと一致するものではないという議論があり，ここに明記する。

#### 119 引張試験機, 216 生体組織採取用生検針

引張強さ又は破断強度等の試験を行うとき，試験に供する試験片は“試料”で統一する。これまで我々はそれを“検体”と呼んでいたが，“検体”とは試験のために採取された生体由来の組織や分泌液等を指すものとして指摘を受けたことによる。よって 216 生体組織採取用生検針の意味における“検体”は適切であるといえる。

#### 112 破断強度, 120 引張強さ\*

“引張強さ”による試験は試料に係る荷重に耐えることにあり，一方，“破断強度”では荷重によって試料が破断するポイントを明確化することにある。使い分けに注意が必要である。針管における“引抜強さ”は上記でいう引張強さに近い（同類語とした）。

#### 121 表示, 144 ラベリング\*

薬事法における“表示”は表示物，即ち“ラベル”であるという議論があった。一方，英語による“ラベリング”とは表示物のほか，表示物をこん（梱）包する・貼付する等の作業までを包含して用いられる語であることから，日本語では二つの語に線を引いて区別することで合意した。

#### 123 附属品

“附”と“付”について議論となった。経緯は省略するが，結論として“附属”，“付加”の用字が正しい。

#### 124 プライミング, 252 充填, 278 リンス

“プレコンディショニング”という語については滅菌や機器の前準備等々，用いられる領域が広いこともあり，多意を含んでいることから使用不可並びに同類の語に対する整合すべき旨の指導を JIS 原案作成委員会でも受けた。ワーキンググループでピックアップしてみると“フラッシュ”，“エア抜き”，“空打ち”，“プライミング”，“リンス”等，数々の語が使用されていることが判明し，検討に至る。しかしながらここに示した語はそれぞれが少しずつ異なる

意味合いを持っており、“充填”（“プライミング”）及び“リンス”に集約できたということではない。都度検討を行い、語意の整理・線引きが明確になることを期待する。

#### 129 ポンプ\*, 218 注射筒ポンプ\*, 228 輸液ポンプ\*, 243 血液ポンプ

医療機器としての“ポンプ”は医用電気機器であり、本来、当工業会での担当製品ではないため、第 1 版では検討を行ったものの収載に至らなかったという経緯がある。しかしながら輸液セット等の使用には不可欠なものであることから、第 2 版では総論的に収載した。同様に“注射筒ポンプ”、“輸液ポンプ”も“ポンプ”の検討から派生したものがある。これらが単体での医療機器であるのに対し、“血液ポンプ”は人工腎臓装置等の構成のひとつであり、多くの場合は単体の医療機器ではないとの議論もあった。

#### 134 滅菌, 136 滅菌済み

医療機器における“滅菌済み”製品とは、無菌性の保証（担保）が成されてこそのものであり、単純に滅菌工程を経ただけでバリデーションを行っていないものは“滅菌済み”というべきではない、といった議論があった。又、滅菌とは字のごとく“菌を滅する”ことであり、除菌や消毒とは異なることも議論の場で確認している。

#### 138 ほか 目盛

送り仮名について議論した。実際、行政通知等の文面では各様である。ワーキンググループの調査・検討の結果として我々は送り仮名のない“目盛”を採用する（JIS B 7541）。

#### 171 シース, 282 カテーテルイントロデューサ, 296 シースイントロデューサ

これらは通念的に“シース”と呼ぶことのできる語である。しかしながら“シース”なる語が他を意味することもあるのに加え、JIS ないし承認基準で類似する語の記述もあり、語の整理を意図してこれらの語の定義を行った。

#### 143 ラテックスアレルギー

確かに“ラテックス”は天然ゴムと一致する語ではないが、“ラテックスアレルギー”なる語についてはくだんの研究会にて既に用いられている語であり、その意味も天然ゴムに由来するアレルギーであることを確認したことから、この語については一語としてその意を付することにした。

#### 145 リファレンスコネクタ

「リファレンスコネクタ」の日本語訳として「標準かん（嵌）合具」となった経緯として、当初「標準かん（嵌）合治具」と表記したが、JIS 改正時（2009 年）において、『「治具」は、機械工作で、工作物の所定の位置に刃物を案内する工具をいう。』との指摘により「治具」を単に「具」として修正を行っ

た。よって、規格／基準等において「治具」の語を使用する際には注意が必要である。

**注記\*** ガイドライン第 2 版検討時点において、ISO 594-1/2 に規定されるコネクタは ISO 80369-7 としての議論が進められていることに留意されたい。

#### 149 ロット

この語の検討の際に“バッチ”ないし“バッチコード”という語についても議論が行われ、又、二次検討語での選定語としてこれらの語を扱う案があったが、この二つの語は各社にて見解が異なっており、整合による混乱が予想されたことから検討を中止している。

#### 157 カテーテルチップ

この“カテーテルチップ”とはカテーテルの先端（チップ）を指すものではない。本文にもあるように、誤接続防止の目的からルーアータープとは異なる形状の接続端を指す。

#### 165 金属ステント\*

“金属ステント”が非血管系カテーテル類（グループ 1）にて収載されているのは、血管用ステントに対する承認基準が存在せず、冠動脈ステントに対する行政通知が存在するのみであるためでもある。このことから、“各製品群に固有と思われる語”は各々の製品領域に限定されるものではないことに再度留意が必要である。なお、第 2 版では血管用ステント（グループ 4）を追加収載した。

同様に非血管系カテーテル類（グループ 1）の項には、このように血管系カテーテル類（グループ 4）においても注意すべき語が多々ある。

#### 169 誤接続防止コネクタ\*

第 2 版では引用する行政通知の置き換えを行ったものの、意味に変更はないが、145 リファレンスコネクタでの解説の通り、現在小口径コネクタの ISO が検討中であることをここで追記しておくことにする。

#### 200, 207 ほか “がた” に対する用字\*

“形”と“型”について、JIS Z 8301 では通常的用字とは異なっており、これを整合することは現時点において困難であることから、本ワーキングではこれらの用字に対し、個々の規格／基準等に用いられる専門用語であるとして各基準等にその扱いを委ねるものとした。

**注記** JIS Z 8301 では、“〇〇がた”とするものは“〇〇形”が正しく、“型”は金型や鋳型など、一部の場合のみに用いられる。

#### 203 一次側／二次側

“一次”，“二次”は電気の領域でも対象物を基準に上流・下流の意味合いから、同様に用いられている。

#### 217 タシロ指示薬

タシロ指示薬はその組成に対する記述がないため、個々の JIS の文面より調製することができないことから、このガイドラインにて記述するに至る。

### 223 針刺し事故防止装置

“針刺し事故”と“誤刺”は、正確にいうとニュアンスが異なる。“誤刺”とは既に患者に使用された針等の医療機器が誤って術者等の意図しない者を傷害してしまう場合であり、一方の“針刺し事故”においては、これに加えて使用前の医療機器についても意図しない部位に穿刺する場合（再せん（穿）刺を要するもの）も含まれるようである。ただし“針刺し事故防止装置”は前者の場合を考慮したものであることに留意したい。

### 260 貯血槽, 277 リザーバ, 316 ポート

当初、人工腎臓・人工心肺関連の二次検討語にて、“貯血槽”の同類語として“リザーバ”が提案された。しかしながら“リザーバ”では皮下植込みポートのように“リザーバ”、“ポート”が共に用いられる場合があり、一方、“ポート”についてはカテーテル類でコネクタ様の部品を指すこともある。それぞれ別の意味を持った語であることから、状況を整理し、注意深く定義付けを行った。

### 270 ブラッドアクセス\*

この語については人工腎臓装置承認基準だけでなく、透析関連の規格／基準等でも専門委員からの指摘を受けているものであり、既に学会用語として“バスキュラーアクセス”が用いられている。本来ならばそれに従いたいところであるが、薬事法上の一般的名称などにおいて“ブラッドアクセス”が用いられており、当面これを用いることを小委員会で結論付けた。将来においては“バスキュラーアクセス”に整合していくことが望ましい。

### 289 コアキシャルシステム\*

ここでは、主に血管内手術を行う際の様式としてコアキシャルシステムを収載する。血管系に限らず、非血管系でもこのような同軸でのカテーテル操作の様式が用いられることがある。この語に関連して、例えば、多くう（腔）式で同軸形に配置されたカテーテル（コアキシャルカテーテル）や、同様に針（多重針）なども“コアキシャル”と称することがあるが、この場合も“同軸”という意味合いは変わらない。

### 308 超弾性合金

本文に注記していないが、“超弾性合金”と“形状記憶合金”は同じものではない。

### 347 脳動静脈奇形手術用クリップ, 348 脳動脈りゅう（瘤）手術用クリップ\*

第 1 版では、取扱うグループがなかったために針・輸液ライン類（グループ 2）に収載していたが、第 2 版より整形・インプラント関連（グループ 5）に組み入れた。

## ■ おわりに\*

用語統一ワーキンググループの当時から多くの規格／基準等原案作成ワーキンググループが参加され、本ガイドラインは、その多大なるご協力による成果であることに言及したいと思います。

**日本医療器材工業会 薬事法制委員会 用語小委員会**（平成 25 年 3 月現在）

**注記** この欄における規格/基準等の名称については原文ままとした。

### （グループ 1）

JIS T 3213	JIS T 3214	JIS T 3215	JIS T 3216	JIS T 3234	JIS T 3236	JIS T 3237	JIS T 3238	JIS T 3239
JIS T 3240	JIS T 3242	JIS T 3243	JIS T 3244	JIS T 3245	JIS T 3246	JIS T 3247	JIS T 3251*	JIS T 3269 <sup>1)</sup>
JIS T 3270 <sup>2)</sup>	JIS T 7221*	JIS T 7224*	JIS T 7227*					

長期的使用栄養用チューブ及びカテーテル等承認基準：休止

水頭症治療用シャント承認基準

<sup>1)</sup> 長期的使用胆管用カテーテル等承認基準

<sup>2)</sup> 長期使用尿管用チューブステント承認基準

### （グループ 2）

JIS T 3209	JIS T 3210	JIS T 3211	JIS T 3212	JIS T 3217	JIS T 3219	JIS T 3220	JIS T 3221	JIS T 3222
JIS T 3223	JIS T 3224	JIS T 3225	JIS T 3226-1	JIS T 3226-2	JIS T 3228	JIS T 3229	JIS T 3233	JIS T 3235
JIS T 3252	JIS T 3253 <sup>3)</sup>	JIS T 3254	JIS T 3256	JIS T 3257	JIS T 3258 <sup>4)</sup>	JIS T 3264	JIS T 3265	JIS T 3304 <sup>5)</sup>
JIS T 3305	JIS T 3306 <sup>6)</sup>	JIS T 3307	JIS T 3308 <sup>7)</sup>	JIS T 3320*	JIS T 3321*	JIS T 3351	JIS T 6130	

加圧式医薬品注入器承認基準

<sup>3)</sup> インスリン皮下投与用注射筒等承認基準

<sup>4)</sup> 硬膜外麻酔用カテーテル承認基準

<sup>5)</sup> 硬膜外投与用針及びくも膜下・硬膜外針承認基準

<sup>6)</sup> 麻酔用滅菌済み穿刺針承認基準

<sup>7)</sup> 麻酔脊髄用針承認基準

おわりに：用語小委員会

45 ページ

[<目次へ>](#) [<索引へ>](#)

**(グループ 3)**

**JIS T 1704    JIS T 3230<sup>8)</sup>    JIS T 3231    JIS T 3232    JIS T 3248    JIS T 3249    JIS T 3250<sup>9)</sup>**

**人工腎臓装置承認基準\***

<sup>8)</sup> 人工肺承認基準

<sup>9)</sup> 血液透析器, 血液透析ろ(濾)過器及び血液ろ(濾)過器承認基準

**(グループ 4)**

**JIS T 3218<sup>10)</sup>    JIS T 3259    JIS T 3260    JIS T 3261    JIS T 3262    JIS T 3263    JIS T 3267    JIS T 3268\***

**PTCA カテーテル承認基準**

**PTA カテーテル承認基準**

**心臓用カテーテルイントロデューサ承認基準**

**緊急時ブラッドアクセス留置用カテーテル承認基準\***

**PTCA 用ガイドワイヤ承認基準：休止**

<sup>10)</sup> 中心静脈用カテーテル承認基準

**(グループ 5)\***

**脳動静脈奇形手術用クリップ承認基準\***

**脳動脈瘤手術用クリップ承認基準\***

**人工股関節審査ガイドライン**

**人工膝関節審査ガイドライン**

**脊椎内固定器具審査ガイドライン**

**体内固定用髄内釘審査ガイドライン**

**体内固定用ケーブル審査ガイドライン**

**体内固定用ピン審査ガイドライン**

**体内固定用ネジ及び体内固定用プレート審査ガイドライン**

**体内固定用コンプレッション・ヒップ・プレート審査ガイドライン**

## ■ 索引

### 【あ行】

アクセサリ (123)  
あご(部) 99×, (222), 図 14, 解説  
アダプタ 1, 解説  
後拡張 279  
アノード分極試験法 150  
イオン交換水 (94), 解説  
胃管カテーテル (153)  
異常 2  
胃食道静脈りゅう(瘤)圧迫止血用チューブ 151  
胃食道静脈りゅう(瘤)結さつ(紮)用治療器具 152  
胃食道ドレナージ用カテーテル 153  
胃ゾンデ (153)  
一次側 203, (226), 解説  
一次包装 3, (110), (121)  
一般医療機器 4  
井戸水 (131), 解説  
異物 5, (19), (186), (248), (278), (299)  
入口ポート 231, 図 15  
医療機器 6, 解説  
医療用具 6×, 解説  
胃ろう(瘻)栄養チューブ 154, 図 9  
胃ろう(瘻)交換用チューブ (154)  
胃ろう(瘻)交換用ボタン (154)  
胃ろう(瘻)造設用チューブ (154)  
インサータ\* 176  
イントロデューサ 7, (282), (296)  
インビトロ\* 8

インフレーションバルブ\* 9, 図 11, 図 12  
インフレーションルーメン\* 10, 図 12  
インフレータ 155  
ウェッジ\* 329  
内袋 204  
運転モード\* 232  
エアトラップチャンバ 233  
(経腸)栄養チューブ (1), (166), (167)  
枝管\* 12, (189)  
液滴 11  
エクステンションワイヤ 280, 図 3  
エックス線不透過性 13  
遠位端 14, (95), 解説  
延長チューブ 15  
エンドトキシン 16  
押し子 17, (26), (97), (218), 図 2  
おす(雄)・ルアー 図 6  
オーバライド\* 234  
オブチュレータ 18, 図 9  
折れ (18), 38

### 【か行】

加圧器 155  
加圧限界 (294)  
加圧式医薬品注入器 205  
外観及び清浄度 19  
外国製造販売承認 80  
外国製造販売認証 81

外針 20, (109)  
開存性 156, (165), (180), (288)  
ガイディングカテーテル 281, (284), 図 20  
外筒 21, (97), (109), 図 2, 図 13  
外とう(套)管 206  
ガイドカテーテル 281  
ガイドワイヤ 22, (176), (280), (290), (291), (304), (305), (310), 図 3, 図 20  
開閉器 23  
回路 (15), 24, (243), (258), (266), (267), (272), (275)  
拡張 25, (93), (155), (165), (179), (279), (285), (288), (299)  
ガスケット 26, (97), 図 2  
加速試験 27  
加速条件 28  
活栓 29, (319), 図 8, 解説  
カット形 (216), 図 13, 解説  
カテーテル (7), (11), (13), (14), (15), (18), (22), (29), 30, (34), (53), (62), (65), (73), (90), (91), (96), (100), (107), (108), (117), (126), (130), (138), (157), (173), (176), (178), (179), (186), (188), (190), (191), (194), (198), 206, (227), (281), (282), (283), (286), (287), (289), (292), (293), (296), (297), (298), (299), (301), (316), (317), (318), 図 1, 解説  
カテーテルイントロデューサ 282, 図 18, 解説  
カテーテル拡張器 93

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。



カテーテルチップ	(1), 157, 解説
カートリッジ交換式ペン形注入器	207, 解説
カートリッジ非交換式ペン形注入器	208, 解説
カニューレ(ラ)	206
カフ	(9), (10), 117
カラーコード	31
かん(嵌)合	32, (75), 145, (148), 図 6
かん(寛)骨きゅう(白)カップ*	320, 図 21
かん(寛)骨きゅう(白)コンポーネント*	321
かん(寛)骨きゅう(白)ライナ*	322, 図 21
患者側端	89, (161)
管理医療機器	(4), 33, (64)
気管切開チューブ*	158, (159), 図 11
気管切開チューブ用コネクタ*	159, 図 11
気管チューブ*	(127), 160, (161), (170), (200), (201), 図 12
気管チューブ用コネクタ*	161, 図 12
機器側端	100
希釈液*	274
キット	34, 88×, 解説
規定圧	162
規定量	163
機能試験*	235
機能点検*	236
気泡検出	237
気泡混入*	238
気泡除去性能	239
気密性	35, 解説
気密性試験	35, 解説
逆止弁	36
逆流防止弁	36
キャップ	128

吸引形	(216), 図 13, 解説
吸引し(嘴)管	164
吸引血消泡ろ過	240
きゅうがい(白蓋)形成用カップ*	320, (322)
きゅうがい(白蓋)形成用コンポーネント*	321
きゅうがい(白蓋)形成用ライナ*	322
吸子	17
吸水膨潤形カテーテル	283, 解説
許容誤差	37
許容差	37
許容範囲	37
希硫酸	209
近位端	14, (95), 解説
キンク	38
金属ステント	165, (182), 図 10, 解説
空気の混入検知	237
空試験液	39
組合せ	(34)
クラス I	4
クラス II	33, 64
クラス III	54
クラス IV	54
クランプ	23, 99×, 解説
クレンメ	230
けい(脛)骨インサート*	323, (324), (325), 図 22
けい(脛)骨コンポーネント*	324, (329)
けい(脛)骨トレイ*	323, (324), (325), 図 22
経時的性能変化	241
経腸栄養カテーテル	166
経腸栄養投与セット	167
経腸栄養用ポンプ	168
経皮的	40, (154), (173), (198), (285)

ゲージ	41
ゲージ圧	42
ゲージ長*	43
血液側容量	245
血液経路	247, (248)
血液構成要素	242
血液ポンプ	243, (265), (275), 図 17, 解説
血液模擬液	244
血液容量	245
血液流量	246
血液流路	247
欠陥	2, 44
血管アクセス*	270
血管カテーテル用 Y-コネクタ	284, 図 20
血管形成術用バルーンカテーテル	285
血管造影用カテーテル*	286
血管内カテーテル*	287
血管内塞栓促進用補てつ(綴)材	(291)
血管用ステント*	288, 解説
血球損傷	248
血流量	246, (263), (301)
限外濾過*	249
検査ゲージ	45
検体*	46, (216), 解説
コアキシャルシステム*	289, 解説, 図 20
コアリング	47
コアワイヤ	290, (291), (314), 図 3
コイル	291, 図 3
後拡張	279
抗菌性カテーテル	292
抗血栓性カテーテル	293
公差	37

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

公称外径	<a href="#">48</a>
公称滴数	<a href="#">210</a>
公称内径	<a href="#">49</a>
公称長さ	<a href="#">50</a>
公称容量	<a href="#">221</a>
構成医療機器	<a href="#">51</a>
構成部品	<a href="#">(29), <a href="#">51</a>, <a href="#">(66)</a>, <a href="#">(324)</a>, <a href="#">(325)</a>, <a href="#">(326)</a></a>
構成部品	<a href="#">51</a> , <a href="#">(129)</a> ,
高度管理医療機器	<a href="#">(4)</a> , <a href="#">(33)</a> , <a href="#">54</a>
コーティング	<a href="#">52</a>
固定具*	<a href="#">175</a>
固定翼*	<a href="#">53</a>
誤刺	<a href="#">212</a> , <a href="#">(223)</a> , <a href="#">解説</a>
誤接続*	<a href="#">55</a> , <a href="#">解説</a>
誤接続防止コネクタ	<a href="#">169</a> , <a href="#">解説</a>
個(包)装	<a href="#">3</a> , <a href="#">204</a> ×
コネクタ	<a href="#">1</a> , <a href="#">(75)</a> , <a href="#">(161)</a> , <a href="#">(169)</a> , <a href="#">(175)</a> , <a href="#">(284)</a> , <a href="#">(319)</a> , <a href="#">図 1</a> , <a href="#">図 5</a> , <a href="#">解説</a>
コネクティングチューブ	<a href="#">15</a>
コイル形気管チューブ*	<a href="#">170</a>
混注部	<a href="#">56</a> , <a href="#">(112)</a> , <a href="#">(120)</a>

### 【さ行】

最高血液流量	<a href="#">250</a> ×
最終製品	<a href="#">57</a> , <a href="#">解説</a>
再使用	<a href="#">58</a> , <a href="#">(59)</a>
再使用禁止	<a href="#">59</a> , <a href="#">解説</a>
最小販売単位	<a href="#">60</a> , <a href="#">(204)</a>
再シール	<a href="#">61</a> , <a href="#">213</a> ×
再シール性	<a href="#">(56)</a> , <a href="#">61</a> ×, <a href="#">213</a>

サイズ呼称	<a href="#">(41)</a> , <a href="#">(125)</a>
最大拡張圧	<a href="#">294</a>
最大血液流量	<a href="#">250</a>
最大血流量	<a href="#">250</a>
最大流量	<a href="#">251</a>
サイドアーム	<a href="#">(295)</a>
サイドポート	<a href="#">(284)</a> , <a href="#">295</a>
サイドホール	<a href="#">91</a>
止血弁	<a href="#">62</a>
試験液	<a href="#">(39)</a> , <a href="#">63</a> , <a href="#">(244)</a>
シース	<a href="#">171</a> , <a href="#">(282)</a> , <a href="#">(296)</a> , <a href="#">図 18</a> , <a href="#">解説</a>
シースイントロデューサ	<a href="#">(282)</a> , <a href="#">296</a> , <a href="#">図 18</a> , <a href="#">解説</a>
自然落下	<a href="#">214</a>
持続注入用カテーテル*	<a href="#">297</a>
しつがい(膝蓋)骨コンポーネント*	<a href="#">326</a> , <a href="#">図 22</a>
指定管理医療機器	<a href="#">64</a> , <a href="#">(81)</a>
指定管理医療機器の認証区分	<a href="#">64</a>
シャフト	<a href="#">65</a> , <a href="#">(315)</a> , <a href="#">図 1</a>
シャリエール	<a href="#">125</a>
充填	<a href="#">(124)</a> , <a href="#">(245)</a> , <a href="#">252</a> , <a href="#">(253)</a> , <a href="#">解説</a>
充填量	<a href="#">253</a>
術者	<a href="#">(14)</a> , <a href="#">215</a> , <a href="#">解説</a>
潤滑剤	<a href="#">(11)</a> , <a href="#">66</a>
潤滑油	<a href="#">66</a>
消音期間*	<a href="#">254</a>
使用期限	<a href="#">67</a>
常水	<a href="#">68</a> , <a href="#">解説</a>
小腸留置型チューブ	<a href="#">(154)</a> , <a href="#">図 9</a> , <a href="#">解説</a>
承認	<a href="#">(69)</a> , <a href="#">80</a>
(製造販売)承認番号	<a href="#">69</a>
消泡特性	<a href="#">255</a>
消泡部	<a href="#">256</a>

静脈圧*	<a href="#">257</a> , <a href="#">図 17</a>
静脈用カテーテル*	<a href="#">298</a>
蒸留水	<a href="#">70</a> , <a href="#">解説</a>
(血管内)処置用カテーテル*	<a href="#">299</a>
シリアル番号	<a href="#">78</a>
シリコーン	<a href="#">71</a>
シリンジ	<a href="#">97</a>
試料*	<a href="#">(39)</a> , <a href="#">(43)</a> , <a href="#">72</a> , <a href="#">(119)</a> , <a href="#">解説</a>
人工血管*	<a href="#">(263)</a> , <a href="#">300</a>
人工股関節*	<a href="#">327</a> , <a href="#">図 21</a>
人工尿	<a href="#">172</a>
人工膝関節*	<a href="#">328</a> , <a href="#">図 22</a>
人工膝関節用補てつ(綴)材*	<a href="#">329</a>
(血管内)診断用カテーテル*	<a href="#">301</a>
深度目盛	<a href="#">302</a>
腎ろう(瘻)カテーテル	<a href="#">173</a>
推奨加圧	<a href="#">(303)</a>
推奨拡張圧	<a href="#">303</a>
水道水	<a href="#">131</a> , <a href="#">解説</a>
スーチャ	<a href="#">(34)</a> , <a href="#">174</a> , <a href="#">図 10</a>
ずい(髄)内ロッド*	<a href="#">340</a>
スクリュー*	<a href="#">(332)</a> , <a href="#">(335)</a> , <a href="#">(336)</a> , <a href="#">(339)</a> , <a href="#">342</a> , <a href="#">図 23</a> , <a href="#">図 24</a>
スケールマーカ	<a href="#">304</a>
スタイレット	<a href="#">73</a> , <a href="#">108</a>
ステムヘッド*	<a href="#">330</a> , <a href="#">(337)</a> , <a href="#">(338)</a> , <a href="#">図 21</a>
ステンレス鋼	<a href="#">74</a>
ストップ	<a href="#">175</a> , <a href="#">図 9</a>
ストップコック	<a href="#">29</a>
ストレートナ	<a href="#">176</a>
スネアカテーテル	<a href="#">177</a>
スパーサ*	<a href="#">329</a>

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、**解説**とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

スリップ式\* [75](#), [解説](#)  
 生検針 [216](#), [図 13](#), [解説](#)  
 正視眼 [\(139\)](#)  
 精製水 [\(70\)](#), [76](#), [\(94\)](#), [\(135\)](#), [\(209\)](#), [解説](#)  
 製造業者 [\(77\)](#)  
 製造専用医療機器 [77](#)  
 製造番号又は製造記号 [78](#)  
 製造販売業者  
[\(48\)](#), [\(49\)](#), [\(50\)](#), [\(55\)](#), [\(60\)](#), [\(77\)](#), [79](#), [\(121\)](#),  
[\(162\)](#), [\(163\)](#), [\(192\)](#), [\(210\)](#), [\(211\)](#)  
 製造販売承認 [\(69\)](#), [80](#)  
 製造販売認証 [81](#), [\(111\)](#)  
 生体組織採取用生検針 [216](#), [図 13](#), [解説](#)  
 生体由来 [82](#),  
 製品  
[\(3\)](#), [\(14\)](#), [\(18\)](#), [\(34\)](#), [\(35\)](#), [\(51\)](#), [\(52\)](#), [57](#), [\(67\)](#),  
[\(88\)](#), [\(92\)](#), [\(103\)](#), [\(114\)](#), [\(123\)](#), [\(132\)](#), [\(136\)](#),  
[\(137\)](#), [\(149\)](#), [\(236\)](#), [解説](#)  
 生物由来 [82](#), [\(300\)](#)  
 セーフティワイヤ [305](#), [図 3](#)  
 生理食塩水\* [83](#)  
 せきつい(脊椎)固定器具\* [331](#), [図 23](#)  
 せきつい(脊椎)コネクタ\* [332](#), [\(333\)](#), [\(336\)](#)  
 せきつい(脊椎)スクリュー\*  
[\(332\)](#), [333](#), [\(335\)](#), [\(336\)](#), [図 23](#)  
 せきつい(脊椎)フック\* [334](#)  
 せきつい(脊椎)プレート\* [\(333\)](#), [335](#), [図 23](#)  
 せきつい(脊椎)ロッド\*  
[\(332\)](#), [\(333\)](#), [\(334\)](#), [336](#), [図 23](#)  
 設計管理医療機器 [84](#)  
 接合 [\(30\)](#), [85](#), [\(116\)](#), [\(170\)](#), [\(340\)](#), [解説](#)  
 接続  
[\(15\)](#), [\(29\)](#), [\(30\)](#), [\(51\)](#), [\(55\)](#), [\(56\)](#), [\(75\)](#), [86](#), [\(88\)](#),

[\(100\)](#), [\(128\)](#), [\(130\)](#), [\(267\)](#), [\(272\)](#), [\(284\)](#), [\(310\)](#),  
[\(316\)](#), [\(317\)](#), [\(319\)](#), [解説](#)  
 接続チューブ [15](#)  
 設置管理医療機器 [87](#)  
 セット [34](#)×, [88](#), [解説](#)  
 前後端 [130](#)  
 先端(部) [89](#), [\(95\)](#), [96](#)  
 全長 [90](#)  
 造影用カテーテル(非血管用) [178](#)  
 造設用チューブ [\(154\)](#), [図 9](#)  
 側孔 [91](#), [図 9](#)

### 【た行】

耐圧(性)試験 [92](#), [解説](#)  
 耐圧性 [92](#), [解説](#)  
 体外循環回路 [\(257\)](#), [258](#), [\(265\)](#), [\(274\)](#)  
 耐食性 [122](#)  
 大たい(腿)骨コンポーネント\*  
[\(324\)](#), [\(326\)](#), [\(329\)](#), [337](#)  
 大たい(腿)骨ステム\* [\(330\)](#), [338](#), [図 21](#)  
 体内固定用コンプレッションヒッププレート\*  
[339](#), [図 24](#)  
 体内固定用ずい(髄)内てい(釘)\* [340](#)  
 体内固定用ナット\* [341](#)  
 体内固定用ネジ\* [342](#)  
 体内固定用ピン\* [343](#)  
 体内固定用プレート\* [344](#)  
 体内固定用ボルト\* [345](#)  
 体内固定用ワッシャ\* [346](#)  
 ダイレータ [\(25\)](#), [93](#), [\(282\)](#), [\(296\)](#), [図 18](#)  
 多くう(腔)式\* [306](#), [図 19](#), [解説](#)  
 タシロ指示薬 [217](#), [解説](#)

脱イオン水 [94](#), [解説](#)  
 脱血圧\* [265](#)  
 端 [\(89\)](#), [95](#), [\(100\)](#), [\(130\)](#), [\(196\)](#)  
 単回使用 [59](#), [解説](#)  
 胆管(すい(膵)管)用(チューブステント) [図 10](#)  
 単くう(腔)式\* [307](#), [図 19](#)  
 胆道用チューブ及びカテーテル [179](#)  
 単独気泡\* [259](#)  
 置換液\* [274](#)  
 チップ [96](#), [図 3](#), [解説](#)  
 チャック [99](#), [解説](#)  
 注射筒  
[\(1\)](#), [\(17\)](#), [\(21\)](#), [\(26\)](#), [\(56\)](#), [97](#), [\(138\)](#), [\(157\)](#), [\(211\)](#),  
[\(218\)](#), [図 2](#)  
 注射筒ポンプ\* [\(129\)](#), [218](#), [図 7](#), [解説](#)  
 注射用水 [98](#), [解説](#)  
 注入器 [155](#), [\(205\)](#), [\(207\)](#), [\(208\)](#)  
 チューブ  
[\(14\)](#), [\(15\)](#), [\(18\)](#), [30](#), [\(38\)](#), [\(72\)](#), [\(96\)](#), [\(125\)](#),  
[\(151\)](#), [\(153\)](#), [\(154\)](#), [\(158\)](#), [\(160\)](#), [\(175\)](#), [\(179\)](#),  
[\(185\)](#), [\(187\)](#), [\(188\)](#), [\(189\)](#), [\(194\)](#), [\(228\)](#), [\(295\)](#),  
[解説](#)  
 チューブステント  
[\(130\)](#), [\(176\)](#), [180](#), [\(195\)](#), [\(196\)](#), [図 10](#)  
 超弾性合金 [308](#), [解説](#)  
 貯血槽  
[\(255\)](#), [\(256\)](#), [260](#), [\(272\)](#), [\(316\)](#), [図 15](#), [解説](#)  
 つかみ具 [\(43\)](#), [99](#), [解説](#)  
 継ぎ管\* [219](#)  
 翼\* [53](#)  
 ティビアルインサート\* [323](#)  
 ティビアルコンポーネント\* [324](#)  
 ティビアルトレイ\* [325](#)

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

ディスプレイザブル	59×, <a href="#">解説</a>
定量筒	<a href="#">(138)</a> , <a href="#">220</a>
テーパ形状	<a href="#">309</a>
出口ポート	<a href="#">261</a> , <a href="#">図 15</a>
デッドスペース	<a href="#">221</a>
デッドボリューム	<a href="#">(221)</a>
手元端	<a href="#">100</a> , <a href="#">(310)</a> , <a href="#">図 3</a>
手元部	<a href="#">100</a>
デリバリーシステム	<a href="#">181</a> , <a href="#">(288)</a>
展開性	<a href="#">182</a>
点滴筒	<a href="#">101</a> , <a href="#">(233)</a>
天然ゴム	<a href="#">102</a> , <a href="#">(143)</a> , <a href="#">解説</a>
添付文書	<a href="#">103</a>
導管	<a href="#">(23)</a> , <a href="#">30</a> , <a href="#">(219)</a> <a href="#">解説</a>
透析液原液*	<a href="#">262</a> , <a href="#">(264)</a>
透析用シャント*	<a href="#">263</a>
透析用水*	<a href="#">(262)</a> , <a href="#">264</a>
動物由来	<a href="#">82</a>
動脈圧*	<a href="#">265</a> , <a href="#">図 17</a>
特定医療機器	<a href="#">104</a>
特定保守管理医療機器	<a href="#">(87)</a> , <a href="#">105</a>
取扱説明書	<a href="#">106</a>
ドリップチャンバ	<a href="#">101</a>
トルクデバイス*	<a href="#">310</a>
<b>【な行】</b>	
内くう(腔)	<a href="#">(18)</a> , <a href="#">(20)</a> , <a href="#">(73)</a> , <a href="#">107</a> , <a href="#">(108)</a> , <a href="#">(156)</a> , <a href="#">(206)</a> , <a href="#">(281)</a>
内視鏡固定バルーン	<a href="#">183</a>
内視鏡的	<a href="#">184</a>
内視鏡用オーバチューブ	<a href="#">185</a>
内針	<a href="#">73</a> , <a href="#">108</a> , <a href="#">(227)</a> , <a href="#">図 13</a>

内袋	<a href="#">204</a>
内筒	<a href="#">109</a>
ニードル	<a href="#">113</a>
ニードルアクセスポート	<a href="#">266</a>
ニードルコネクタ	<a href="#">116</a>
ニードルレスアクセスポート	<a href="#">267</a>
二次側	<a href="#">203</a> , <a href="#">(226)</a> , <a href="#">解説</a>
二次包装	<a href="#">110</a> , <a href="#">(121)</a>
尿管結石・異物除去用カテーテル	<a href="#">186</a>
尿管用ステント	<a href="#">187</a> , <a href="#">図 10</a>
認証	<a href="#">(64)</a> , <a href="#">81</a> , <a href="#">(111)</a>
(製造販売) 認証番号	<a href="#">111</a>
ネイル*	<a href="#">340</a>
熱交換器	<a href="#">(245)</a> , <a href="#">268</a> , <a href="#">(269)</a> , <a href="#">図 16</a>
熱交換性能係数	<a href="#">269</a> , <a href="#">図 16</a>
脳動静脈奇形手術用クリップ	<a href="#">347</a> , <a href="#">解説</a>
脳動脈りゅう(瘤)手術用クリップ	<a href="#">348</a> , <a href="#">解説</a>
ノミナルプレッシャ	<a href="#">(303)</a>
<b>【は行】</b>	
配偶子・はい(胚)移植用チューブ及びカテーテル	<a href="#">188</a>
パイロットバルーン	<a href="#">189</a>
刃先	<a href="#">222</a> , <a href="#">図 14</a>
バスキュラーアクセス*	<a href="#">270</a> , <a href="#">解説</a>
バスケットカテーテル	<a href="#">(141)</a> , <a href="#">(171)</a> , <a href="#">190</a>
破断強度	<a href="#">112</a> , <a href="#">解説</a>
パテラコンポーネント*	<a href="#">326</a>
ハブ	<a href="#">1</a> , <a href="#">(43)</a> , <a href="#">116</a> , <a href="#">図 1</a> , <a href="#">解説</a>
刃面	<a href="#">(115)</a> , <a href="#">(222)</a> , <a href="#">図 14</a>
針	<a href="#">(20)</a> , <a href="#">(47)</a> , <a href="#">(53)</a> , <a href="#">(73)</a> , <a href="#">(108)</a> , <a href="#">113</a> , <a href="#">(115)</a> , <a href="#">(126)</a> , <a href="#">(138)</a> , <a href="#">(207)</a> , <a href="#">(208)</a> , <a href="#">(222)</a> , <a href="#">(225)</a> , <a href="#">図 4</a>

ばり	<a href="#">114</a>
針管	<a href="#">(91)</a> , <a href="#">(107)</a> , <a href="#">115</a> , <a href="#">(116)</a> , <a href="#">図 4</a>
針先	<a href="#">(127)</a> , <a href="#">222</a> , <a href="#">図 13</a> , <a href="#">図 14</a>
針刺し事故	<a href="#">212</a> , <a href="#">(223)</a> , <a href="#">解説</a>
針刺し事故防止装置	<a href="#">223</a> , <a href="#">解説</a>
針さや(鞘)	<a href="#">126</a>
針基	<a href="#">116</a> , <a href="#">図 4</a>
バルーン	<a href="#">(9)</a> , <a href="#">(10)</a> , <a href="#">(25)</a> , <a href="#">117</a> , <a href="#">(129)</a> , <a href="#">(155)</a> , <a href="#">(183)</a> , <a href="#">(189)</a> , <a href="#">(191)</a> , <a href="#">(192)</a> , <a href="#">(199)</a> , <a href="#">(205)</a> , <a href="#">(288)</a>
バルーンカテーテル	<a href="#">191</a> , <a href="#">(285)</a> , <a href="#">図 20</a>
バルーンコンプライアンス	<a href="#">311</a>
バルーン最小破裂強度	<a href="#">312</a>
バルーンプロファイル	<a href="#">313</a>
バルーン容量	<a href="#">192</a>
反発力	<a href="#">193</a>
販売名	<a href="#">118</a>
引抜強さ	<a href="#">120</a> , <a href="#">解説</a>
引張強度	<a href="#">120</a> , <a href="#">解説</a>
引張試験機	<a href="#">(43)</a> , <a href="#">(99)</a> , <a href="#">119</a> , <a href="#">解説</a>
引張強さ	<a href="#">120</a> , <a href="#">解説</a>
表示	<a href="#">(41)</a> , <a href="#">(42)</a> , <a href="#">(48)</a> , <a href="#">(49)</a> , <a href="#">(50)</a> , <a href="#">(78)</a> , <a href="#">121</a> , <a href="#">(125)</a> , <a href="#">144</a> ×, <a href="#">(211)</a> , <a href="#">解説</a>
表示径	<a href="#">48</a> , <a href="#">49</a>
表示長	<a href="#">50</a>
標準かん(嵌)合具	<a href="#">145</a> , <a href="#">解説</a>
(外)表面	<a href="#">19</a>
ヒール部	<a href="#">(222)</a> , <a href="#">図 14</a>
びん針	<a href="#">(128)</a> , <a href="#">225</a>
ピン針	<a href="#">225</a> ×
瓶針	<a href="#">225</a> ×

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、**解説**とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

ファネル (175), 194, 解説  
フィルタ (203), 226, (245)  
フェモラルコンポーネント\* 337  
不具合 2  
腐食抵抗性 (74), 122, (150)  
附属機器 123, 解説  
附属器具 123, 解説  
附属品 (34), (88), 123, 解説  
プッシャ 195  
プライミング 124, 解説  
プライミングボリュウム 253  
プラスチックジャケット 314, 図 3  
フラッシュ (278), 解説  
フラッシュバック 227  
ブラッドアクセス\* 270, 解説  
フラップ 196, 図 10  
ブランジャ 17  
不良 2  
ブレード構造 315  
フレンチ 125  
ブロック\* 329  
プロテクタ 126, (128)  
ペディクルスクリュー\* 333  
ベベル\* 127, (201), 図 12  
返血\* 271  
ベント口(くち) 272  
ベントポート 272  
ぼうこう(膀胱)留置用カテーテル\* 197  
ぼうこうろう(膀胱瘻)カテーテル 198  
膨張 (9), (10), (183), (192), 199  
補液\* (83), 274  
ポート 316, 解説

ポート用カテーテル\* 317  
保護キャップ 128  
保護システム\* 273  
ポジション (195)  
補充液\* 274  
ボタン (154), 図 9  
ポンプ\* 129, 図 7, 解説  
ポンプセグメント部 (228), 275

### 【ま行】

マイクロカテーテル\* 318  
マーカ 138, 238, (304)  
マギル形気管チューブ\* 200  
膜間圧力差\* 276  
末端(部) (95), 100, 130, (154)  
マーフィーアイ\* 201, 図 12  
水 131, 解説  
密閉性 (35)  
未滅菌 132  
無菌性の担保 133, 解説  
無菌性の保証 133, 解説  
めす(雌)・テーパ 図 6  
滅菌 (16), 134, (135), (137), 解説  
滅菌水 135, 解説  
滅菌済み 136, 解説  
滅菌年月 137  
滅菌バリデーション基準 (133), (136)  
滅菌日 137  
メッシュ 226×  
目盛 (21), 138, (302), 解説  
目視 139

目視検査 139  
漏れ (35), 140, (284), (312), 解説  
漏れ試験 35×, 92×, 140×, 解説

### 【や行】

有効長 141, (283)  
輸液ポンプ\* (129), 228, 図 7, 解説  
輸注 (225), 229  
溶出物試験 142

### 【ら行, わ行】

ライン 24, (29), (203), (266), (267), (319)  
ラテックス 102×, 解説  
ラテックスアレルギー 143, 解説  
ラベリング 121×, 144, 解説  
ラベル 121, 144×, 解説  
リーク 140  
リコイル 202  
リザーバ 260, 277, (316), 解説  
リファレンスコネクタ 145, 図 5, 解説  
硫酸バリウム (13)  
流出口 261, (269), 図 16  
流通単位 60  
流入口 231, (269), 図 16  
流量 (23), 146  
流量調節器 230  
リンス (124), 278, 解説  
ルアーテーパ (1), 147, (157), 図 6, 解説  
ループスネア 177  
ルーメン 107  
レーテッドバーストプレッシャ (294)

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

ロック式	<a href="#">148</a> , <a href="#">(319)</a> , <a href="#">図 5</a> , <a href="#">解説</a>
ロックタイプ	<a href="#">148</a>
ロット	<a href="#">149</a> , <a href="#">解説</a>
ロット番号	<a href="#">78</a>
ローテータ	<a href="#">319</a>
ローラークランプ	<a href="#">230</a>

**【英字】**

AV シヤント	<a href="#">263</a>
EN カテーテル	<a href="#">(166)</a>
EN チューブ	<a href="#">(166)</a>
EN ポンプ	<a href="#">(168)</a>
F	<a href="#">(125)</a>
G	<a href="#">(41)</a>
<i>in vitro</i> *	<a href="#">8</a>
NP	<a href="#">(303)</a>
PCA 装置	<a href="#">224</a>
PTA カテーテル	<a href="#">(285)</a>
PTCA カテーテル	<a href="#">(285)</a>
TMP*	<a href="#">277</a>
RBP	<a href="#">(294)</a>

**【対応英語(参考)】\***

“A”	
<i>accelerated aging conditions</i>	<a href="#">28</a>
<i>accelerated aging test</i>	<a href="#">27</a>
<i>access end</i>	<a href="#">100</a>
<i>accessories</i>	<a href="#">123</a>
<i>accidental needle stick</i>	<a href="#">212</a>
<i>acetabular component</i>	<a href="#">321</a>
<i>acetabular cup</i>	<a href="#">320</a>
<i>acetabular liner</i>	<a href="#">322</a>

<i>adaptor</i>	<a href="#">1</a>
<i>air capture chamber</i>	<a href="#">233</a>
<i>air detection</i>	<a href="#">237</a>
<i>air infusion</i>	<a href="#">238</a>
<i>air removal efficiency</i>	<a href="#">239</a>
<i>ancillary device</i>	<a href="#">123</a>
<i>aneurysm clips</i>	<a href="#">348</a>
<i>angiographic catheter</i>	<a href="#">286</a>
<i>angioplasty balloon catheter</i>	<a href="#">285</a>
<i>animal-origin (raw material)</i>	<a href="#">82</a>
<i>anodic polarization measurement</i>	<a href="#">150</a>
<i>antimicrobial catheter</i>	<a href="#">292</a>
<i>antithrombotic catheter</i>	<a href="#">293</a>
<i>appearance and cleanliness</i>	<a href="#">19</a>
<i>(market authorization) approval</i>	<a href="#">80</a>
<i>approval number</i>	<a href="#">69</a>
<i>arterial pressure</i>	<a href="#">265</a>
<i>arteriovenous malformations (AVMs) clips</i>	<a href="#">347</a>
<i>arteriovenous shunt</i>	<a href="#">263</a>
<i>artificial hip joint</i>	<a href="#">327</a>
<i>artificial knee joint</i>	<a href="#">328</a>
<i>audio paused period</i>	<a href="#">254</a>
<i>AV shunt</i>	<a href="#">263</a>

**“B”**

<i>balloon</i>	<a href="#">117</a>
<i>balloon capacity</i>	<a href="#">192</a>
<i>balloon catheter</i>	<a href="#">191</a>
<i>balloon compliance</i>	<a href="#">311</a>
<i>balloon profile</i>	<a href="#">313</a>
<i>barrel</i>	<a href="#">21</a>
<i>basket catheter</i>	<a href="#">190</a>
<i>batch number</i>	<a href="#">78</a>
<i>bevel</i>	<a href="#">127</a>
<i>biological-origin (raw material)</i>	<a href="#">82</a>
<i>biopsy needle</i>	<a href="#">216</a>
<i>block</i>	<a href="#">329</a>

<i>blood access</i>	<a href="#">270</a>
<i>blood analog(ue)</i>	<a href="#">244</a>
<i>blood cell damage</i>	<a href="#">248</a>
<i>blood components</i>	<a href="#">242</a>
<i>blood flowrate</i>	<a href="#">246</a>
<i>blood pump</i>	<a href="#">243</a>
<i>blood pathway</i>	<a href="#">247</a>
<i>blood return</i>	<a href="#">271</a>
<i>blood volume</i>	<a href="#">245</a>
<i>bone nail</i>	<a href="#">340</a>
<i>braid</i>	<a href="#">315</a>
<i>branch tube</i>	<a href="#">12</a>
<i>breathing system</i>	<a href="#">24</a>
<i>burr</i>	<a href="#">114</a>
“C”	
<i>cannula</i>	<a href="#">206</a>
<i>cap</i>	<a href="#">128</a>
<i>catheter</i>	<a href="#">30</a>
<i>catheter for access port</i>	<a href="#">317</a>
<i>catheter for gamete or embryo transfers</i>	<a href="#">188</a>
<i>catheter introducer</i>	<a href="#">282</a>
<i>catheters and tubes designated for the biliary tract</i>	<a href="#">179</a>
<i>catheters designated for injection of contrast media (non-vascular use)</i>	<a href="#">178</a>
<i>catheter tip</i>	<a href="#">157</a>
<i>(market authorization) certification</i>	<a href="#">81</a>
<i>certification number</i>	<a href="#">111</a>
<i>check valve</i>	<a href="#">36</a>
<i>circuit</i>	<a href="#">24</a>
<i>clamp</i>	<a href="#">23</a> , <a href="#">99</a>
<i>class I medical device</i>	<a href="#">4</a>
<i>class II medical device</i>	<a href="#">33</a>
<i>class III medical device</i>	<a href="#">54</a>
<i>class IV medical device</i>	<a href="#">54</a>
<i>closure-piercing device</i>	<a href="#">225</a>
<i>coating</i>	<a href="#">52</a>

**索引の見方\***

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、**解説**とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。



<i>coaxial catheter system</i>	<a href="#">289</a>
<i>coil</i>	<a href="#">291</a>
<i>Cole-type tracheal tube</i>	<a href="#">170</a>
<i>colo(u)r cording</i>	<a href="#">31</a>
<i>component</i>	<a href="#">51</a>
<i>compression force</i>	<a href="#">193</a>
<i>compression hip plate</i>	<a href="#">339</a>
<i>compression hip screw</i>	<a href="#">339</a>
<i>(Luer) conical fitting</i>	<a href="#">147</a>
<i>connecting tube</i>	<a href="#">15</a>
<i>connection</i>	<a href="#">86</a>
<i>connector</i>	<a href="#">1</a>
<i>connectors to prevent misconnection</i>	<a href="#">169</a>
<i>continuous infusion catheter</i>	<a href="#">297</a>
<i>controlled medical device</i>	<a href="#">33</a>
<i>control solution</i>	<a href="#">39</a>
<i>core wire</i>	<a href="#">290</a>
<i>coring</i>	<a href="#">47</a>
<i>corrosion resistance</i>	<a href="#">122</a>
<i>cuff</i>	<a href="#">117</a>
<i>cystostomy catheter</i>	<a href="#">198</a>
<b>“D”</b>	
<i>date of sterilization</i>	<a href="#">137</a>
<i>dead space</i>	<a href="#">221</a>
<i>dead volume</i>	<a href="#">221</a>
<i>defect</i>	<a href="#">2, 44</a>
<i>defoamer</i>	<a href="#">256</a>
<i>defoaming and filtration of suctioned blood</i>	<a href="#">240</a>
<i>defoaming characteristics</i>	<a href="#">255</a>
<i>defoaming part</i>	<a href="#">256</a>
<i>deionized water</i>	<a href="#">94</a>
<i>delivery system</i>	<a href="#">181</a>
<i>deployment</i>	<a href="#">182</a>
<i>depth mark</i>	<a href="#">302</a>
<i>designated controlled medical device</i>	<a href="#">64</a>
<i>design management medical device</i>	<a href="#">84</a>

<i>designed maintenance controlled medical device</i>	<a href="#">105</a>
<i>diagnostic catheter</i>	<a href="#">301</a>
<i>dialysis concentrate</i>	<a href="#">262</a>
<i>dialysis water</i>	<a href="#">264</a>
<i>dilatation</i>	<a href="#">25</a>
<i>dilator</i>	<a href="#">93</a>
<i>dilute sulfuric acid</i>	<a href="#">209</a>
<i>distal end</i>	<a href="#">14</a>
<i>distilled water</i>	<a href="#">70</a>
<i>drainage catheter for stomach and esophagus</i>	<a href="#">153</a>
<i>drip chamber</i>	<a href="#">101, 233</a>
<i>droplet</i>	<a href="#">11</a>
<b>“E”</b>	
<i>edge</i>	<a href="#">222</a>
<i>effective length</i>	<a href="#">141</a>
<i>elastomeric infusion pump system</i>	<a href="#">205</a>
<i>end</i>	<a href="#">95, 130</a>
<i>endoscopic</i>	<a href="#">184</a>
<i>endoscopic balloon</i>	<a href="#">183</a>
<i>endoscopic variceal ligation device</i>	<a href="#">152</a>
<i>endotoxin</i>	<a href="#">16</a>
<i>enteral feeding catheter</i>	<a href="#">166</a>
<i>enteral nutrition pump</i>	<a href="#">168</a>
<i>enteral giving set</i>	<a href="#">167</a>
<i>entry port</i>	<a href="#">231</a>
<i>exit port</i>	<a href="#">261</a>
<i>extracorporeal circuit</i>	<a href="#">258</a>
<i>extractable substances test</i>	<a href="#">142</a>
<i>expansion</i>	<a href="#">25</a>
<i>expiration date</i>	<a href="#">67</a>
<i>expiry date</i>	<a href="#">67</a>
<i>extension tube</i>	<a href="#">15</a>
<i>extension wire</i>	<a href="#">280</a>
<i>(lateral) eye</i>	<a href="#">91</a>

<b>“F”</b>	
<i>failure</i>	<a href="#">2</a>
<i>feeding pump</i>	<a href="#">168</a>
<i>femoral component</i>	<a href="#">337</a>
<i>femoral stem</i>	<a href="#">338</a>
<i>femoral stem head</i>	<a href="#">330</a>
<i>filling</i>	<a href="#">252</a>
<i>filling volume</i>	<a href="#">253</a>
<i>filter</i>	<a href="#">226</a>
<i>fitting</i>	<a href="#">32</a>
<i>fitting connector</i>	<a href="#">145</a>
<i>fixture</i>	<a href="#">99</a>
<i>flap</i>	<a href="#">196</a>
<i>flash back</i>	<a href="#">227</a>
<i>flow rate</i>	<a href="#">146</a>
<i>flow regulator</i>	<a href="#">230</a>
<i>flush</i>	<a href="#">278</a>
<i>foreign matter</i>	<a href="#">5</a>
<i>force at break</i>	<a href="#">112</a>
<i>French size (Charriere)</i>	<a href="#">125</a>
<i>functional check</i>	<a href="#">236</a>
<i>functional test</i>	<a href="#">235</a>
<i>funnel</i>	<a href="#">194</a>
<b>“G”</b>	
<i>gasket</i>	<a href="#">26</a>
<i>gastrostomy tube</i>	<a href="#">154</a>
<i>gauge</i>	<a href="#">41</a>
<i>gauge length</i>	<a href="#">43</a>
<i>general medical device</i>	<a href="#">4</a>
<i>graduated burette</i>	<a href="#">220</a>
<i>gravity feed</i>	<a href="#">214</a>
<i>guidewire</i>	<a href="#">22</a>
<i>guiding catheter</i>	<a href="#">281</a>
<b>“H”</b>	
<i>haemostasis valve</i>	<a href="#">62</a>

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。



<i>heat exchanger</i>	<a href="#">268</a>
<i>heat exchanger performance factor</i>	<a href="#">269</a>
<i>hub</i>	<a href="#">1</a>
<i>hydratable intravascular catheter</i>	<a href="#">283</a>
<b>“I”</b>	
<i>implantable port</i>	<a href="#">316</a>
<i>inflation</i>	<a href="#">199</a>
<i>inflation device</i>	<a href="#">155</a>
<i>inflation lumen</i>	<a href="#">10</a>
<i>inflation valve</i>	<a href="#">9</a>
<i>inflow</i>	<a href="#">203</a>
<i>infusion</i>	<a href="#">229</a>
<i>infusion pump</i>	<a href="#">228</a>
<i>injection port</i>	<a href="#">266</a>
<i>injection site</i>	<a href="#">56</a>
<i>injector</i>	<a href="#">155</a>
<i>inlet</i>	<a href="#">231</a>
<i>inner bag</i>	<a href="#">204</a>
<i>inner needle</i>	<a href="#">108</a>
<i>inner tube</i>	<a href="#">109</a>
<i>inserter</i>	<a href="#">176</a>
<i>inspection gauge</i>	<a href="#">45</a>
<i>installation control medical device</i>	<a href="#">87</a>
<i>instruction for use</i>	<a href="#">106</a>
<i>internal fixation bolt</i>	<a href="#">345</a>
<i>internal fixation nut</i>	<a href="#">341</a>
<i>internal fixation pin</i>	<a href="#">343</a>
<i>internal fixation plate</i>	<a href="#">344</a>
<i>internal fixation screw</i>	<a href="#">342</a>
<i>internal fixation washer</i>	<a href="#">346</a>
<i>intramedullary fixation device</i>	<a href="#">340</a>
<i>intravascular catheter</i>	<a href="#">287</a>
<i>intravenous catheter</i>	<a href="#">298</a>
<i>introducer</i>	<a href="#">7</a>
<i>introducer catheter</i>	<a href="#">206</a>
<i>in vitro</i>	<a href="#">8</a>

<b>“J”</b>	
<i>jaw</i>	<a href="#">99</a>
<i>joint</i>	<a href="#">85</a>
<i>joint tube</i>	<a href="#">219</a>
<i>junction</i>	<a href="#">85</a>
<b>“K”</b>	
<i>kinking</i>	<a href="#">38</a>
<i>kit</i>	<a href="#">34</a>
<b>“L”</b>	
<i>label(l)ing</i>	<a href="#">121, 144</a>
<i>latex allergy</i>	<a href="#">143</a>
<i>leakage</i>	<a href="#">140</a>
<i>leak proof</i>	<a href="#">35</a>
<i>length</i>	<a href="#">90</a>
<i>(Luer) lock connector</i>	<a href="#">148</a>
<i>lot</i>	<a href="#">149</a>
<i>lot number</i>	<a href="#">78</a>
<i>lubricant</i>	<a href="#">66</a>
<i>lumen</i>	<a href="#">107</a>
<b>“M”</b>	
<i>malfunction</i>	<a href="#">2</a>
<i>manufacturer's instruction</i>	<a href="#">106</a>
<i>marker</i>	<a href="#">138</a>
<i>market authorization holder (MAH)</i>	<a href="#">79</a>
<i>maximum balloon inflation pressure</i>	<a href="#">294</a>
<i>maximum blood flowrate</i>	<a href="#">250</a>
<i>maximum flowrate</i>	<a href="#">251</a>
<i>measuring gauge</i>	<a href="#">42</a>
<i>medical device</i>	<a href="#">6</a>
<i>medical device used exclusively for manufacturing</i>	<a href="#">77</a>
<i>medical equipment</i>	<a href="#">6</a>
<i>metal stent</i>	<a href="#">165</a>

<i>microcatheter</i>	<a href="#">318</a>
<i>minimum balloon burst pressure</i>	<a href="#">312</a>
<i>minimum scale unit</i>	<a href="#">60</a>
<i>misconnection</i>	<a href="#">55</a>
<i>multi lumen</i>	<a href="#">306</a>
<i>Murphy eye</i>	<a href="#">201</a>
<b>“N”</b>	
<i>natural rubber</i>	<a href="#">102</a>
<i>needle</i>	<a href="#">113</a>
<i>needle access port</i>	<a href="#">266</a>
<i>needle hub</i>	<a href="#">116</a>
<i>needleless access port</i>	<a href="#">267</a>
<i>needleless injection port</i>	<a href="#">267</a>
<i>needle point</i>	<a href="#">222</a>
<i>needle stick prevention device</i>	<a href="#">223</a>
<i>needle tube</i>	<a href="#">115</a>
<i>nephrostomy catheter</i>	<a href="#">173</a>
<i>nominal capacity</i>	<a href="#">211</a>
<i>nominal inner diameter</i>	<a href="#">49</a>
<i>nominal length</i>	<a href="#">50</a>
<i>nominal number of drips</i>	<a href="#">210</a>
<i>nominal outer diameter</i>	<a href="#">48</a>
<i>nominal pressure</i>	<a href="#">303</a>
<i>non-sterile</i>	<a href="#">132</a>
<b>“O”</b>	
<i>obturator</i>	<a href="#">18</a>
<i>one-way valve</i>	<a href="#">36</a>
<i>operation check</i>	<a href="#">236</a>
<i>operation mode</i>	<a href="#">232</a>
<i>operator</i>	<a href="#">215</a>
<i>organ-origin (raw material)</i>	<a href="#">82</a>
<i>outer containers</i>	<a href="#">110</a>
<i>outer needle</i>	<a href="#">20</a>
<i>outer tube</i>	<a href="#">21</a>
<i>outflow</i>	<a href="#">203</a>

### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

<i>outlet</i>	<a href="#">261</a>	<i>re-sealed</i>	<a href="#">61</a>	<i>stainless steel</i>	<a href="#">74</a>
<i>override</i>	<a href="#">234</a>	<i>reservoir</i>	<a href="#">260, 277</a>	<i>sterile</i>	<a href="#">136</a>
<b>“P”</b>		<i>re-use</i>	<a href="#">58</a>	<i>sterile over tube for single use</i>	<a href="#">185</a>
<i>package insert</i>	<a href="#">103</a>	<i>rinse back</i>	<a href="#">271</a>	<i>sterile water</i>	<a href="#">135</a>
<i>patency</i>	<a href="#">156</a>	<i>rinsing</i>	<a href="#">278</a>	<i>sterility assurance</i>	<a href="#">133</a>
<i>patella component</i>	<a href="#">326</a>	<i>rotator</i>	<a href="#">319</a>	<i>sterilization</i>	<a href="#">134</a>
<i>patient controlled analgesia (PCA)</i>	<a href="#">224</a>	<b>“S”</b>		<i>sterilized water</i>	<a href="#">135</a>
<i>patient end</i>	<a href="#">89</a>	<i>safety wire</i>	<a href="#">305</a>	<i>stopcock</i>	<a href="#">29</a>
<i>pedicle screw</i>	<a href="#">333</a>	<i>scale</i>	<a href="#">138</a>	<i>stopper</i>	<a href="#">175</a>
<i>pen-injectors with non-replaceable cartridges</i>	<a href="#">208</a>	<i>scale marker</i>	<a href="#">304</a>	<i>straightener</i>	<a href="#">176</a>
<i>pen-injectors with replaceable cartridges</i>	<a href="#">207</a>	<i>self-sealing</i>	<a href="#">213</a>	<i>stylet</i>	<a href="#">73, 108</a>
<i>percutaneous</i>	<a href="#">40</a>	<i>serial number</i>	<a href="#">78</a>	<i>styptic balloon</i>	<a href="#">151</a>
<i>physiological saline</i>	<a href="#">83</a>	<i>set</i>	<a href="#">88</a>	<i>substitution fluid</i>	<a href="#">274</a>
<i>pilot balloon</i>	<a href="#">189</a>	<i>shaft</i>	<a href="#">65</a>	<i>suction catheter</i>	<a href="#">164</a>
<i>piston</i>	<a href="#">17</a>	<i>sheath</i>	<a href="#">171</a>	<i>super elastic alloy</i>	<a href="#">308</a>
<i>plastic jacket</i>	<a href="#">314</a>	<i>sheath introducer</i>	<a href="#">296</a>	<i>suture</i>	<a href="#">174</a>
<i>plunger</i>	<a href="#">17</a>	<i>side hole</i>	<a href="#">91</a>	<i>syringe</i>	<a href="#">97</a>
<i>port</i>	<a href="#">316</a>	<i>side port</i>	<a href="#">295</a>	<i>syringe pump</i>	<a href="#">218</a>
<i>post-dilatation</i>	<a href="#">279</a>	<i>silicone</i>	<a href="#">71</a>	<b>“T”</b>	
<i>pressure resistance</i>	<a href="#">92</a>	<i>simulated urine</i>	<a href="#">172</a>	<i>tapered</i>	<a href="#">309</a>
<i>primary package</i>	<a href="#">3</a>	<i>single bubble</i>	<a href="#">259</a>	<i>tap water</i>	<a href="#">131</a>
<i>priming</i>	<a href="#">124, 252</a>	<i>single lumen</i>	<a href="#">307</a>	<i>Tashiro's indicator</i>	<a href="#">217</a>
<i>priming volume</i>	<a href="#">253</a>	<i>single-use</i>	<a href="#">59</a>	<i>tensile strength</i>	<a href="#">120</a>
<i>(finished) product</i>	<a href="#">57</a>	<i>slip-fit connector</i>	<a href="#">75</a>	<i>tensile testing apparatus</i>	<a href="#">119</a>
<i>protective system</i>	<a href="#">273</a>	<i>snare catheter</i>	<a href="#">177</a>	<i>test fluid (solution, media)</i>	<a href="#">63</a>
<i>protector</i>	<a href="#">126</a>	<i>spacer</i>	<a href="#">329</a>	<i>test piece</i>	<a href="#">72</a>
<i>proximal end</i>	<a href="#">14, 100</a>	<i>specially (highly) controlled medical device</i>	<a href="#">54</a>	<i>therapeutic catheter</i>	<a href="#">299</a>
<i>pump</i>	<a href="#">129</a>	<i>specimen</i>	<a href="#">46</a>	<i>the volume of blood pathway</i>	<a href="#">245</a>
<i>pump segment</i>	<a href="#">275</a>	<i>specifically designed medical device</i>	<a href="#">104</a>	<i>tibial insert</i>	<a href="#">323</a>
<i>pusher</i>	<a href="#">195</a>	<i>specified (balloon inflation) pressure</i>	<a href="#">162</a>	<i>tibial component</i>	<a href="#">324</a>
<i>purified water</i>	<a href="#">76</a>	<i>specified (balloon inflation) volume</i>	<a href="#">163</a>	<i>tibial tray</i>	<a href="#">325</a>
<b>“R”</b>		<i>spinal connector</i>	<a href="#">332</a>	<i>time-dependent performance change</i>	<a href="#">241</a>
<i>radio-detectability</i>	<a href="#">13</a>	<i>spinal fixation system</i>	<a href="#">331</a>	<i>tip</i>	<a href="#">89, 96</a>
<i>radio-opacity</i>	<a href="#">13</a>	<i>spinal hook</i>	<a href="#">334</a>	<i>tolerance</i>	<a href="#">37</a>
<i>recoil</i>	<a href="#">202</a>	<i>spinal plate</i>	<a href="#">335</a>	<i>(guidewire) torque device</i>	<a href="#">310</a>
		<i>spinal rod</i>	<a href="#">336</a>	<i>trade name</i>	<a href="#">118</a>

#### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。

<i>tracheal tube</i>	<a href="#">160</a>
<i>tracheal tube connector</i>	<a href="#">161</a>
<i>tracheal tube of the “Magill” type</i>	<a href="#">200</a>
<i>tracheostomy tube</i>	<a href="#">158</a>
<i>tracheostomy tube connector</i>	<a href="#">159</a>
<i>transmembrane pressure</i>	<a href="#">276</a>
<i>tubing set</i>	<a href="#">24</a>
<i>tube</i>	<a href="#">30</a>
<i>tube stent</i>	<a href="#">180</a>
<b>“U”</b>	
<i>ultrafiltration</i>	<a href="#">249</a>
<i>use by date</i>	<a href="#">67</a>
<i>user</i>	<a href="#">215</a>
<i>user manual</i>	<a href="#">106</a>
<i>ureteral (tube) stent</i>	<a href="#">187</a>
<i>urethral catheter</i>	<a href="#">197</a>
<i>urinary extractor</i>	<a href="#">186</a>
<b>“V”</b>	
<i>vascular access</i>	<a href="#">270</a>
<i>vascular graft</i>	<a href="#">300</a>
<i>vascular prosthesis</i>	<a href="#">300</a>
<i>vascular stent</i>	<a href="#">288</a>
<i>venous and arterial blood chamber</i>	<a href="#">233</a>
<i>vent port</i>	<a href="#">272</a>
<i>venous pressure</i>	<a href="#">257</a>
<i>visual inspection</i>	<a href="#">139</a>
<b>“W”</b>	
<i>water</i>	<a href="#">68, 131</a>
<i>water for injection</i>	<a href="#">98</a>
<i>wedge</i>	<a href="#">329</a>
<i>(fixture) wing</i>	<a href="#">53</a>
<b>“Y”</b>	
<i>Y-connector for intravascular catheter</i>	<a href="#">284</a>

#### 索引の見方\*

数字はガイドラインでの附番をさすもので直接の記述があるもの、数字に×が付してあるものは使用不可としているもの、解説とは解説中に関連した記述があるものである。また ( ) は統一語や同類語での記述はないものの、文中に記述があり、用語小委員会にて利便性を考慮し収載しているものである。対応英語 (参考) については、収載箇所のみを表示する。